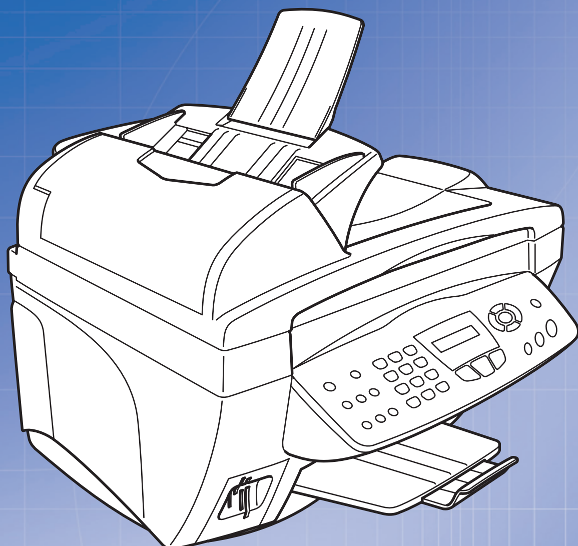
brother

MFC-3820JN/3420J

取扱説明書 ～パソコン活用編～



お客様相談窓口（コールセンター）

0120-143410

この商品の取り扱い・操作についてのご不明な点がございましたら、
上記お客様相談窓口にお気軽に申しつけください。

●受付時間／9:00～18:00（土曜日のみ17:00まで）
●営業日／月曜日～土曜日（日・祝日および当社休日は休みとさせていただきます。）

Presto!® PageManager®（添付ソフトウェア）
テクニカルサポート窓口

TEL/03-5472-7008　FAX/03-5472-7009

ニューソフトジャパン株式会社　ニューソフトカスタマーサポートセンター
●受付時間／午前10:00～12:00・午後1:00～5:00（土日・祝日を除く）

やりたいことがすぐ探せる！ **やりたいこと目次** 4P

VersionA

取扱説明書の構成

本機には、以下の取扱説明書が同梱されています。

	かんたん設置ガイド 本機を使用するための準備について記載しています。
	取扱説明書 ファクス、コピー、本機のお手入れ、困ったときの対処法などについて記載しています。
	CD-ROM • **取扱説明書～パソコン活用編～（本書）** 付属の CD-ROM に収録されている「PDF マニュアル」です。プリンタ、スキャナなど、パソコンと接続して使う機能について説明しています。 • **ネットワーク設定説明書（MFC-3820JN のみ）** 付属の CD-ROM に収録されている「PDF マニュアル」です。ネットワークプリンタとして使う機能について説明しています。



● 取扱説明書はスタートメニューからも閲覧できます。
[スタート] − [プログラム] − [Brother] − [MFC_DCP MFC-3820JN (3420J)] − [取扱説明書] の順にクリックします。

本書の表記

本文中では、マークおよび商標について、以下のように表記しています。

マークについて

注意	本機をお使いになるにあたって、守っていただきたいことがらを説明しています。
補足	本機の操作手順に関する補足情報を説明しています。
P. XXX	参照先を記載しています（XXX はページ）。
P. XXX	取扱説明書の参照先を記載しています。

商標について

Windows® 98 の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 operating system です。
Windows® 98SE の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system です。
Windows® 2000 Professional の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system です。（本文中では Windows® 2000 と表記しています。）
Windows® Me の正式名称は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system です。
Windows® XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system です。
本文中では、OS 名称を略記しています。
Microsoft 、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Apple、Macintosh は、アップルコンピュータ社の登録商標です。
Adobe、Photoshop は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。
スマートメディアは、（株）東芝の商標です。
コンパクトフラッシュはサンディスク社の商標です。
メモリースティックはソニー（株）の商標です。
SD メモリーカードは、松下電器産業（株）、米国 SanDisk 社、（株）東芝の商標です。
xD- ピクチャーカードは、富士写真フィルム（株）の商標です。
本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

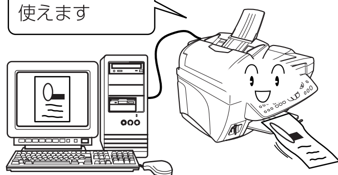
やりたいこと目次

あなたの「〇〇したい」から該当ページを参照できます。
各機能をご利用になる前に◇取扱説明書の「第 2 章　ご使用前の準備」を必ずお読みください。

プリンタ

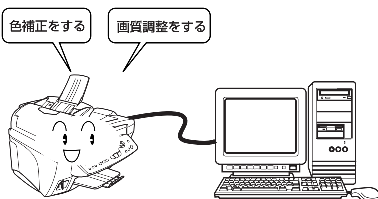
プリンタとして使いたい。

P. 12



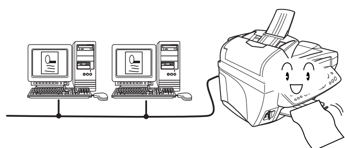
画像の色補正や画質調整をしたい。

P. 22



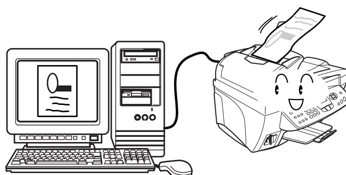
ネットワークプリンタとして共有して使いたい。
(**MFC-3820JN** のみ)

「ネットワーク設定説明書」



あらかじめ登録されている設定を使って簡単に印刷したい。

P. 15



スキャナ

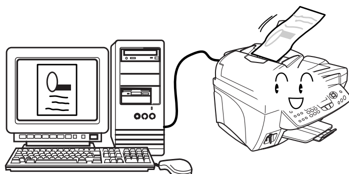
文字や写真をそのままパソコンに保存したい。

（スキャンイメージ）

P. 47

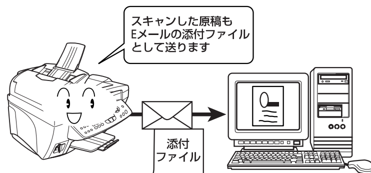
（スキャンファイル）

P. 49



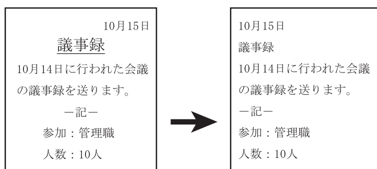
画像データを E メールに添付して送りたい。

P. 46



画像データをテキストファイルに変換したい。

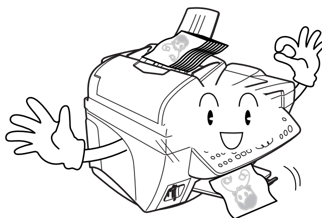
P. 48


10月15日
議事録
10月14日に行われた会議
の議事録を送ります。
ー記ー
参加：管理職
人数：10人

10月15日
議事録
10月14日に行われた会議
の議事録を送ります。
ー記ー
参加：管理職
人数：10人

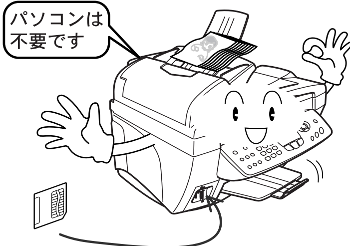
複数の原稿をまとめてスキャンしたい。

P. 45　P. 57　P. 68



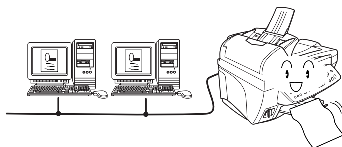
スキャンしたデータをメモリーカードへ保存したい。（MFC-3820JN のみ）

P. 51



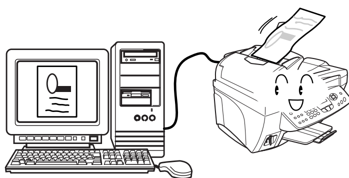
ネットワーク内で本機を共有スキャナとして使いたい。（MFC-3820JN のみ）

P. 71



画像ファイルを本機から直接パソコンのアプリケーションに送りたい。

P. 47

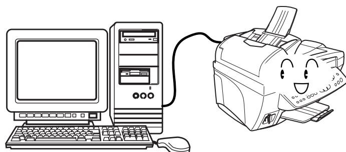


フォトメディアキャプチャ（MFC-3820JN のみ）

デジタルカメラなどで使用されるメモリーカードが直接挿入できるカードスロットを搭載し、3 つの機能を実現しています。

カードスロットにセットしたメモリーカードをパソコンでリムーバブルディスクとして利用したい。

P. 117



目　次

1章

プリンタとして使う

プリンタとして使用する前に

ドライバをインストールする

本機をプリンタとして使用するには、付属の CD-ROM の中にあるプリンタドライバをインストールする必要があります。CD-ROM の中には、Windows® 98/98SE/Me、Windows® 2000 Professional、Windows® XP、および Apple 社製 Macintosh® の USB ポート搭載機で、Mac OS® 8.6 以降に対応のプリンタドライバが用意されています。これらのドライバは、Windows®、Mac OS® に簡単にインストールでき、印刷の方向や用紙のカスタムサイズの設定等ができます。

ドライバのインストール方法については、「かんたん設置ガイド」を参照してください。

プリンタとしての特長

本機は、高品質のインクジェットプリンタとしての特長を備えており、ファクスの送受信中や読み取り中でもパソコンからのデータを印刷することができます。本機がパソコンから印刷中にもコピーはできますが、パソコンの印刷終了後にコピーの印刷が行われます。また、パソコンから印刷中にファクスを受信すると、パソコンの印刷終了後にファクス受信の記録が行われます。ファクス送信は印刷中でも継続されます。

以下に、プリンタとしての特長を説明します。

● ハイスピード印刷

高速モードを使用することで 1 分間に最高 12 枚のフルカラー印刷 /14 枚のモノクロ印刷ができます。印刷時間は印刷する内容によって違います。

● **4800 × 1200dpi 相当出力**

インクジェット紙や光沢紙に高解像度 4800 × 1200dpi 相当で印刷します。

● 経済的な印刷コスト

4 色のインクカートリッジのうち使い切ったものだけ交換することができ、経済的です。

● **USB(Universal Serial Bus) に対応**

USB1.1/2.0 に対応しています。USB2.0 は USB 上位互換ですので USB としてご使用可能です。

● 多彩な記録紙対応

本機は普通紙、インクジェット紙、光沢紙、OHP フィルム、はがきおよび封筒に対応します。

● **画質強調**

本機は印刷するイメージに対して、より鮮やかに、よりシャープに補正を加えることができます。また、この設定はカスタマイズも可能です。



- 印刷品質の設定については P. 18 を参照してください。
- パソコンとの接続については「かんたん設置ガイド」を参照してください。
  用紙についての詳細は P. 18 を参照してください。
- 画質強調についての詳細は P. 25 を参照してください。
- 液晶ディスプレイに「データガ　ノコッテイマス」と表示されたら、停止/終了 を押してメモリーに残っているデータをクリアすることができます。



- ■ 使用するソフトウェアの種類によっては印刷できない場合もあります。
- ■ 本機では、双方向印刷と片方向印刷が選択できます。片方向印刷のほうが高画質に印刷できますが、印刷速度は半減します。

メモリーに残っているデータを消す

液晶ディスプレイに「ﾃﾞｰﾀｶﾞ　ﾉｺｯﾃｲﾏｽ」と表示されている場合、本機のメモリーに残っているデータを消し ます。

1 停止/終了



を押します。

ﾃﾞｰﾀｶﾞ　ﾉｺｯﾃｲﾏｽ

印刷品質をチェックする

印刷品質をチェックする方法については「かんたん設置ガイド」に記載しています。「かんたん設置ガイド」を参照してください。

ジョブをキャンセルする

処理中のジョブをキャンセルして、メモリーからデータを消します。

1 停止/終了



を押します。(MFC-3820JN)



を押します。(MFC-3420J)

Windows® でプリンタドライバの設定をする

プリンタドライバは、プリンタを使用するときに必要なソフトウェアです。
プリンタドライバは、CD-ROM に収録されています。最新のプリンタドライバは、以下のサイトからダウンロードすることもできます。

http://solutions.brother.co.jp

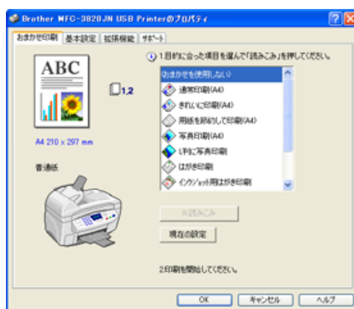
ここでは、プリンタドライバの機能について説明します。表示される画面はご使用の OS により異なります。プリンタドライバの機能の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。
本機でパソコンから印刷する際にプリンタドライバで各種の設定をすることができます。

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから、［印刷］を選択します。

2 ［印刷］ダイアログボックスの中で本機のプリンタ名を選択し、［プロパティ］をクリックします。

3 各項目を設定します。

- 設定内容の詳細は P. 15 を参照してください。



4 ［OK］をクリックします。

［印刷］ダイアログボックスに戻ります。

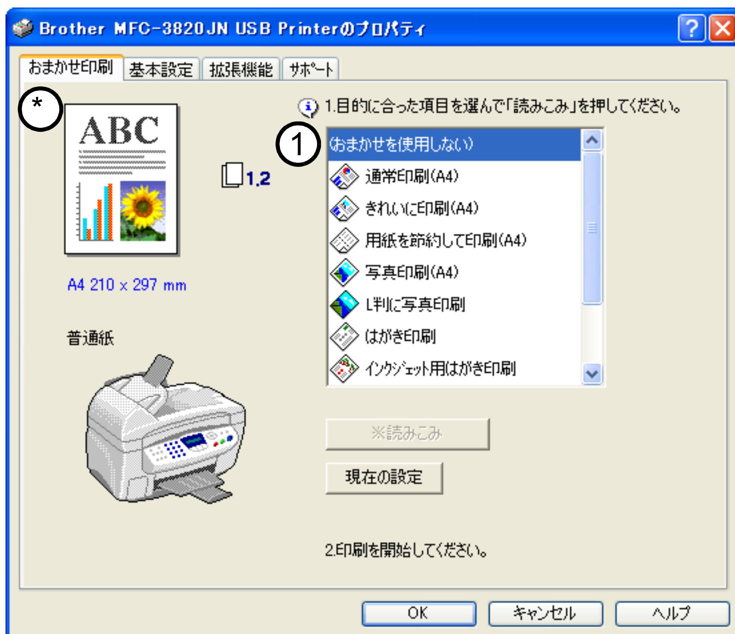

補足

- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順 3 で［標準に戻す］をクリックしてから［OK］をクリックします。

ドライバでの設定内容 :Windows®

プリンタドライバで変更できる設定項目について説明します。
プリンタドライバで設定できる項目は、OS が異なっていても基本的に同じです。ただし、お使いの OS によっては利用できない項目があります。
お使いのアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、両方の設定が有効となりますので、同時に使用しないでください。

[おまかせ印刷] タブでの設定項目



あらかじめ「通常印刷 (A4)」「写真印刷 (A4)」など 10 種類の印刷設定が登録されています。登録されている設定を使うと、簡単に印刷することができます。
また、これらの設定は変更したり、新しく名称をつけることができます。



- お使いの OS によっては利用できない項目があります。
- お使いのアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、両方の設定が有効となりますので、同時に使用しないでください。
- （ ＊ ）の部分には、用紙種類、印刷品質、用紙サイズ、レイアウト、印刷の向き、印刷順序、カラー / モノクロの現在の設定が表示されます。
- 「おまかせ印刷」タブは、表示しないように設定することができます。
- おまかせ印刷の設定を確認するときは、「おまかせ印刷」タブの ［現在の設定］をクリックします。（戻るときは［閉じる］をクリックします。）
- おまかせ印刷の設定を変更するときは、「機能拡張」タブの「その他の特殊機能」の「おまかせ印刷」の「設定を変更する」から行います。

① 項目

目的に応じた印刷設定を選択し、［読みこみ］をクリックすると、目的に応じた印刷設定が自動的に読み込まれます。



- 印刷部数、印刷方向、部単位で印刷、ウォーターマークに関する設定は、「基本設定」タブ P. 17 または「機能拡張」タブ P. 22 で別途設定を行う必要があります。

[基本設定] タブでの設定項目



[OK] をクリックして、選択した設定を確定します。標準設定に戻すときは [標準に戻す] をクリックします。

* この部分には、用紙サイズ、印刷品質、レイアウト、印刷の向き、部数、カラー / モノクロの現在の設定が表示されます。

①用紙種類

用紙の種類を選択します。用紙の種類にあった印刷品質を選択することによって、印刷品質が向上します。お奨めの印刷品質は以下の設定です。

- 普通紙　：標準
- インクジェット紙　：スーパーファイン
- 光沢紙（4 色印刷）　：写真
- 光沢紙（3 色印刷）　：写真
- OHP フィルム　：ファイン

補足



- ブラックインクの印刷品質は、使用する光沢紙の種類によって決まります。ブラックインクは光沢紙（4 色）を選択したときに用いられます。使用する光沢紙がブラックインクをはじく場合は、光沢紙（3 色）を使用してください。 3 色のインクによってブラックが表現されます。
- 4 色印刷と 3 色印刷の違いを以下に示します。

  4 色印刷：4 色のインクカートリッジ（ブラック、シアン、イエロー、マゼンタ）のすべてを使用します。光沢紙に印刷する場合、通常はこちらを選択してください。

  3 色印刷：3 色のインクカートリッジ（シアン、イエロー、マゼンタ）を使用します。この場合、ブラックは、3 色のインクカートリッジを混ぜ合わせて表現されます。ご使用の光沢紙でブラックインクの乾きが悪い場合にこちらを選択してください。

②印刷品質

品質の選択では、文書に必要な印刷解像度を選ぶことができます。印刷品質と印刷速度には相関関係があります。品質が高いほど、文書の印刷に時間がかかります。選択可能な品質は、選択した記録紙種類によって異なります。

- 写真

  4800 × 1200dpi 相当 写真のような精密な画像を印刷するときは、このモードを使います。解像度は最も高く、印刷速度は最も遅くなります。
- スーパーファイン

  1200 × 1200dpi　精密な本文や写真を印刷するときは、このモードを使います。
- ファイン

  600 × 600dpi　標準モードより印刷品質が高く、スーパーファインモードより印刷速度が速くなります。

- 標準
  600 × 300dpi　通常、このモードを使用します。品質と印刷時間のバランスがとれています。
- 高速
  600 × 150dpi　最も印刷速度が速く、インク消費量が少ないモードです。大量の文書や校正用の文書を印刷するときに使用します。


補足

● 高画質なモードになるほど印刷データが大きくなるため印刷に時間がかかるようになります。

双方向印刷

双方向印刷を選択すると、プリントヘッドが双方向に印刷を行い、印刷速度が速くなります。これを選択していないときは、プリントヘッドは一方向のみに印刷を行い、印刷品質が良くなります。



③用紙サイズ

用紙サイズの選択では、さまざまな標準用紙サイズから選ぶことができます。必要に応じて、88.9mm × 101.6mm から 215.9 × 355.6mm の間で、任意のサイズを作成することもできます。プルダウンメニューから、使用する用紙サイズを選択してください。



ユーザー定義サイズを選択して、任意のサイズを入力することもできます。適正な印刷品質を得るためには、適切な厚さの用紙を使ってください。



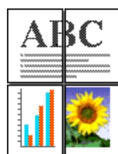
- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な用紙サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の用紙サイズを設定した場合は、余白の設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。

④レイアウト

イメージのサイズを縮小して複数のページを 1 枚の用紙に印刷したり、イメージのサイズを拡大して1枚のページを複数の用紙に印刷できます。Windows® 98/98SE/Me を使っている場合は、4 ページを 1 枚の用紙に印刷すること（4 in 1）はできません。



例：4 枚を 1 ページに縮小印刷



例：1 枚を 4 ページに拡大印刷

仕切り線

［レイアウト］機能で複数のページを 1 枚の用紙に印刷する場合、各ページの境界の印刷のしかたを「―――」（実線）、「- - - - -」（破線）、「なし」から選択できます。

⑤印刷の向き

文書を印刷する向き（縦または横）を選択します。

印刷の向き(O)　◉ 縦(T)　○ 横(S)

縦	横
ABC	ABC

⑥部数

部数では、印刷する部数（1 ～ 999）を入力します。

部単位

複数の部数が選択されている場合に、この項目が有効になります。
［部単位］のチェックボックスを選択すると、文書全体が 1 部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。［部単位］チェックボックスが非選択の場合は、文書の各ページが設定された部数分だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

部単位チェックボックスが選択時	部単位チェックボックスが非選択時
ABC 1,2 1,2	ABC 2,2 1,1

逆順で印刷

「逆順で印刷」を選択すると、文書が最後のページから印刷されます。

部数(C) 3　☐ 部単位で印刷(E)　☑ 逆順で印刷(V)

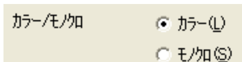
[拡張機能] タブでの設定項目



[OK] をクリックして、選択した設定を確定します。標準設定に戻すときは、[標準に戻す] をクリックします。

①カラー / モノクロ

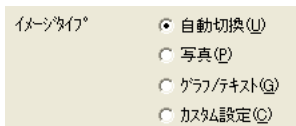
「モノクロ」を選択すると、カラー文書をモノクロで印刷することができます。



②イメージタイプ

プリンタドライバは、画像種類に応じて、最も適切な色補正およびハーフトーンパターンを自動選択します。一般的に、本文や図表は鮮明に印刷され、画像はソフトに印刷されます。

- [自動切換]：プリンタドライバが画像種類を自動選択します。
- [写真]：写真には、このモードを選択します。
- [グラフ / テキスト]：本文や図表（グラフ、切り抜き等）を含む文書には、このモードを選択します。
- [カスタム設定]：色補正およびハーフトーンパターンを選択したい場合は、このモードを選択します。



カスタムイメージタイプ

色補正を選択できます。文書に最適な方法を選択してください。



①色補正

モニターに合わせる

パソコンモニターに最も近くなるように色が調整されます。

- 通常：写真に適しています。色は、自然な色に調整されます。
- 鮮やか：グラフ、図、本文等の図表に適しています。色は、より鮮明な色に調整されます。

②ハーフトーン

本機は、二つの方法（誤差拡散またはディザ）を使って、ハーフトーンを表現する点の位置を決めます。あらかじめ決められたパターンがいくつかあり、一つを選んで、文書に用いることができます。適切な方法を選択してください。

- 誤差拡散：点を無作為に配置して、ハーフトーンを表現します。この方法は、図表や微妙な影を持つ写真を印刷するのに適しています。
- ディザ：色をあらかじめ決められたパターンで配置して、ハーフトーンを表現します。この方法は、色の境界がはっきりしている図や業務用グラフなどを印刷するのに適しています。

補足



- 用紙種類や印刷品質選択の組み合わせによっては、選択できないハーフトーン設定もあります。

画質強調

画質強調を選択すると、以下の機能が有効になります。この機能は、画像を自動分析し、鮮明さ、ホワイトバランス、色の濃さを改善するものです。画像の大きさやパソコンの仕様によっても異なりますが、この処理には数分かかります。



①カラー濃度

イメージ中のカラー全体の濃度（色の濃さ）を調整します。画像の色の量を増減し、色あせた画像や弱々しい画像を改善することができます。

②ホワイトバランス

イメージ中の白色部分の色合いを調整します。白色部分を調整することで、より自然に近い色合いに印刷することができます。

③シャープネス

イメージ中の輪郭部分のシャープさを強調します。ピントがぼけたイメージを調整して、はっきりとしたイメージに調整できます。

④自動イメージ処理

より鮮やかに印刷するためイメージを自動的に補正をします。この設定を選択すると、印刷時間が長くなります。

⑤明るさ

イメージ全体の明るさを調整します。

⑥コントラスト

イメージのコントラストを調整します。

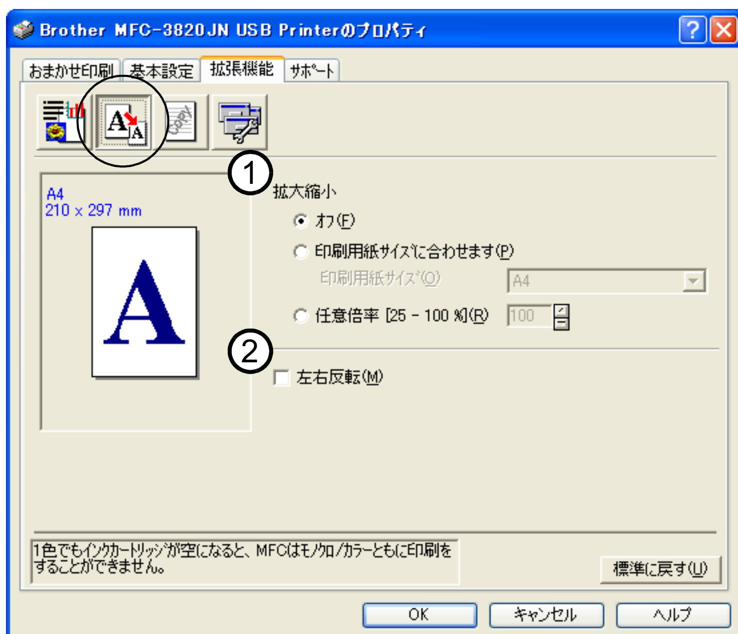
⑦赤・緑・青

イメージ中の各色（赤・緑・青）のバランスを調整します。

【例】全体に赤みを加えるには、赤の割合を増加させます。

ページ設定

ページ設定機能を用いて、文書の印刷サイズを変更することができます。



①拡大縮小

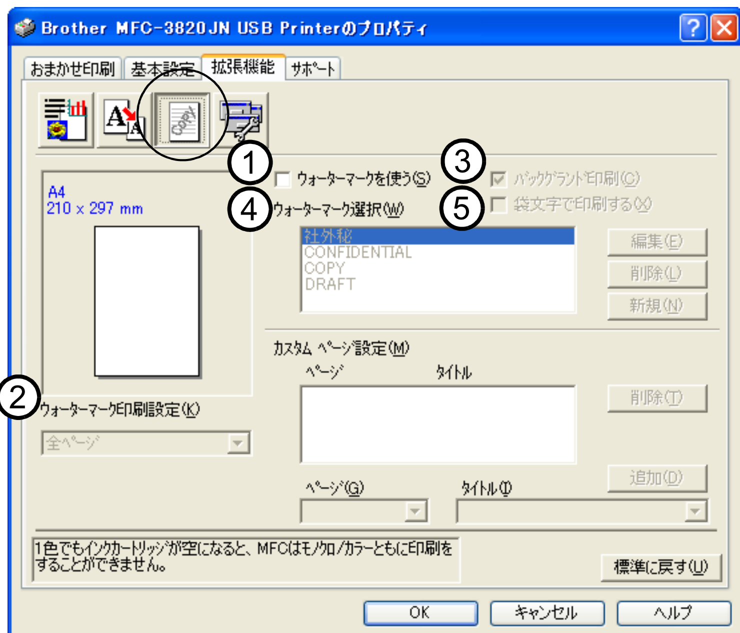
- 画面に表示されたとおりに文書を印刷したいときは、［オフ］をチェックします。
- 文書が非定形サイズの場合や標準サイズの用紙しかない場合は、［印刷用紙サイズに合わせます］をチェックします。
- サイズを縮小したい場合は、［任意倍率］をチェックします。

②左右反転

左右を逆にしたいときは、［左右反転］をチェックします。

ウォーターマーク

ビットマップファイルをソースファイルとして使用したり、設定済みの［ウォーターマーク］のどれかを選択して、ロゴや文字を透かし絵として文書に配置できます。



①ウォーターマークを使う

チェックボックスをオンにすると、ウォーターマークの選択ができます。

②ウォーターマーク印刷設定

以下に示す選択項目があります。

- 全ページ
- 開始ページのみ
- 2 ページ目から
- カスタム

③バックグランド印刷

チェックボックスをオンにすると、ページ上の文書の背景に透かし絵が印刷されます。オフの場合、透かし絵は文書の上部に印刷されます。

④ウォーターマーク選択

透かし絵を選択して［編集］ボタンをクリックすると、［ウォーターマーク設定］ダイアログボックスが表示され、透かし絵のサイズや位置などを変更できます。

⑤袋文字で印刷する（Windows® 2000/XP のみ）

チェックボックスをチェックすると、ウォーターマークを袋文字で印刷します。

● **ウォーターマーク設定**

ウォーターマークを選択し、［編集］ボタンを押すと、ウォーターマークのサイズとページ上の位置を変更することができます。新しいウォーターマークを追加したい場合は［新規］ボタンをクリックし［スタイル］の［文字を使う］または［ビットマップを使う］を選択します。



①位置

ページ上の透かし絵を配置する位置を設定します。

②タイトル

設定した透かし絵のタイトルを設定します。ここで設定したタイトルは、［ウォーターマーク選択］に表示されます。

③スタイル

新しく追加する透かし絵が、文字かビットマップかを選択します。

④ウォーターマーク文字

透かし絵の文字を［表示内容］に入力して、［フォント］、［サイズ］、［スタイル］、［カラー］を選択します。

⑤ウォーターマークビットマップ

［ファイル］ボックスにビットマップイメージのファイル名を入力するか、

［参照］ボタンをクリックして、ビットマップファイルを指定します。

⑥拡大・縮小

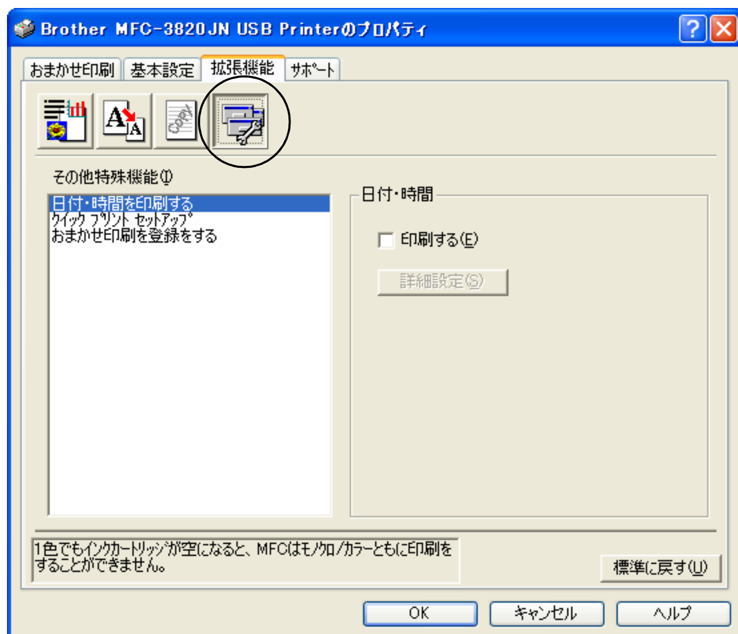
イメージのサイズを設定します。

⑦透明度（0 ～ 100%）

イメージの透明度（濃さ）を設定します。

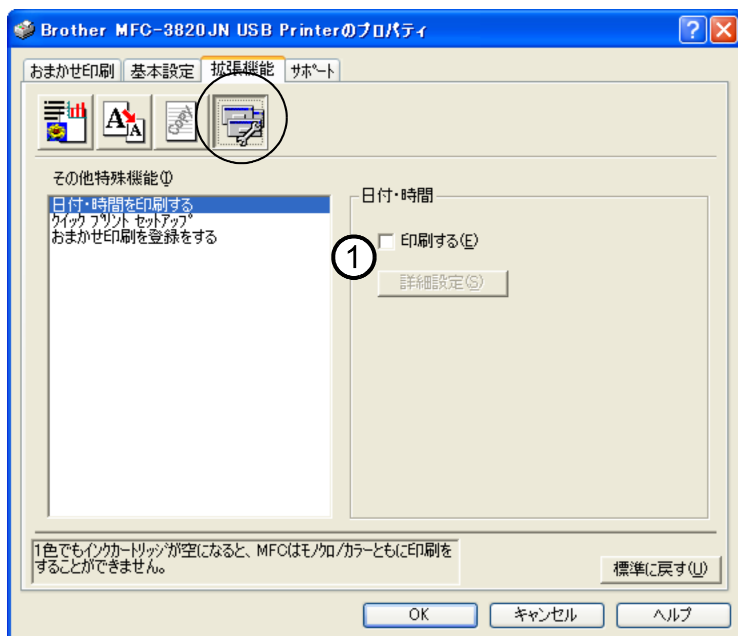
その他特殊機能

［その他特殊機能］で各機能を設定できます。



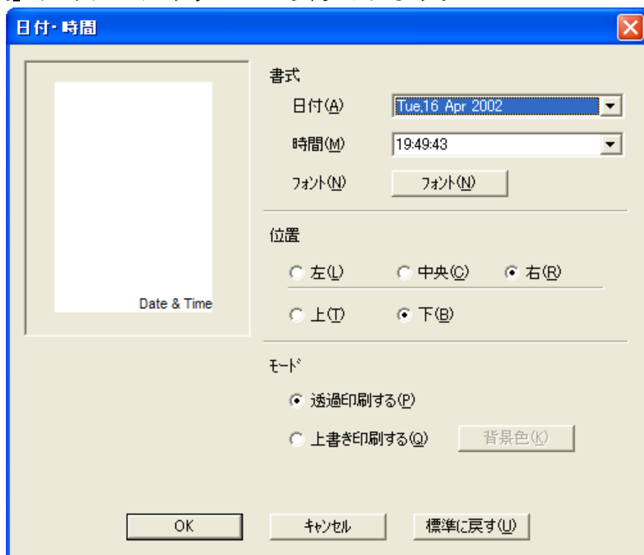
● 日付・時間を印刷する

［印刷する］チェックボックスをチェックすると、設定した日付と時刻が文書に印刷されます。



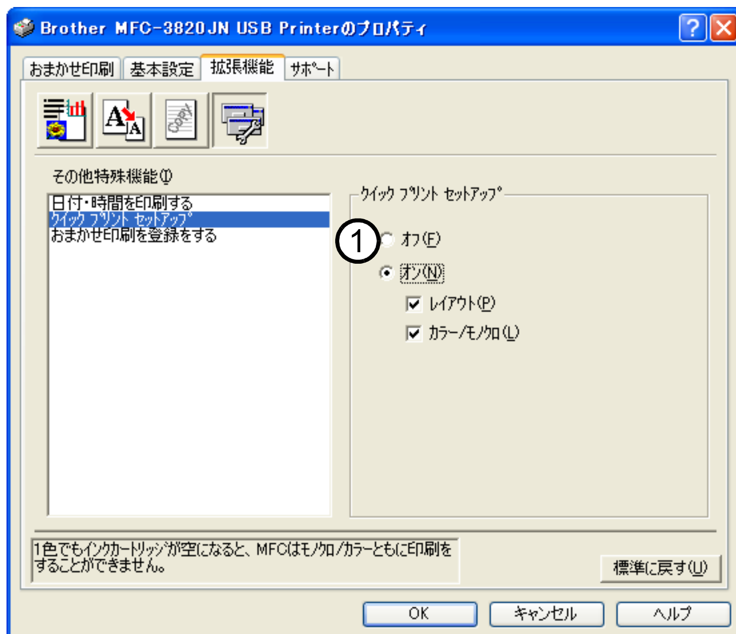
①詳細設定ボタン

日付と時間の設定をするには、［詳細設定］ボタンをクリックします。［日付・時間］ダイアログボックスが表示されます。

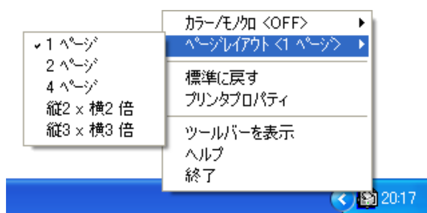


日付と時間の書式、位置モードを変更します。
背景を日付と時間に含めるときは、［上書き印刷する］を選択し、［背景色］ボタンをクリックして色を指定します。

● **クイックプリントセットアップ**
ドライバの設定を素早く選択できます。



①**クイックプリントセットアップ**
クイックプリントセットアップを［オン］にすると、ドライバ設定をすばやく選択することができます。タスクトレイのアイコン上でマウスボタンをクリックするだけで、設定を確認できます。

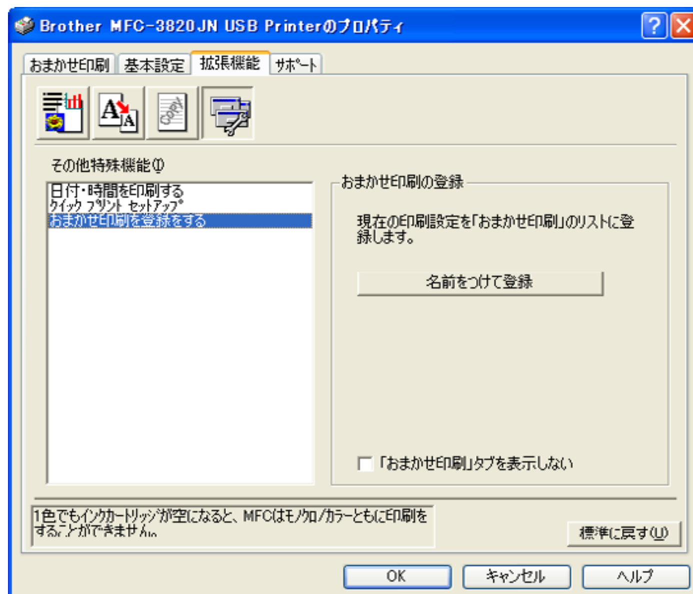


● おまかせ印刷

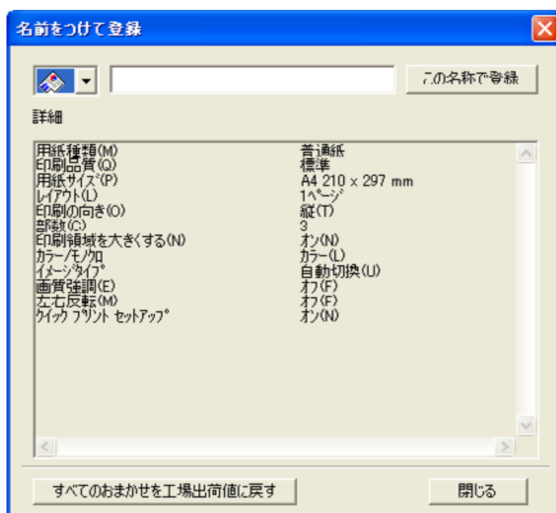
「おまかせ印刷」の設定を変更します。

1 ［おまかせ印刷を登録する］をクリックし、［名前を付けて登録］ボタンをクリックします。

「おまかせ印刷」の印刷設定一覧が表示されます。



2 アイコン①を選び、登録したい名称を入力②します。



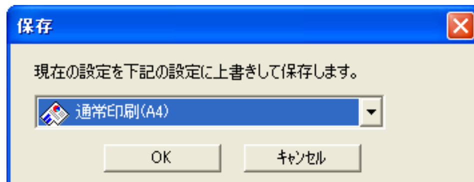
本書の使い方・目次
プリンタとして使う
スキャナとして使う
リモートセットアップ
PC-FAX
メモリーカードをパソコンで使う
付録

3 ［この名称で登録］ボタンをクリックします。

設定を保存するダイアログが表示されます。

4 上書きしたい設定を選び、［OK］ボタンを押します。

設定した印刷設定が、「おまかせ印刷」に登録されます。





- 「ユーザー設定」以外の設定内容も書き換えることができます。
- 印刷部数、印刷方向、部単位で印刷、ウォーターマークに関する設定は、［基本設定］タブまたは［機能拡張］タブで別途設定を行う必要があります。

おまかせ印刷の設定内容をお買い上げ時の設定に戻すときは

おまかせ印刷の設定をお買い上げ時の設定に戻すときは、手順 2 の画面で、［すべてのおまかせを工場出荷値に戻す］ボタンをクリックします。
10 種類すべてのおまかせ印刷の設定が、お買い上げ時の設定に戻ります。

［おまかせ印刷］タブを表示させたくないときは

［おまかせ印刷］タブを表示させたくないときは、手順 4 の画面で、［「おまかせ印刷」タブを表示しない］のチェックボックスを ON にします。
［おまかせ印刷］タブが表示されなくなります。

[サポート] タブでの設定項目

ドライバのバージョンと設定情報が示されています。また、[Brother Solutions Center] のリンクもあります。



① **[Brother Solutions Center]**

FAQ（よくある質問）、ユーザー向けガイド、ドライバ更新、機器の使用上のヒントなど、ブラザー製品に関する情報を提供しているホームページです。

② **[設定の確認]**

クリックすると、現在の基本的なドライバ設定の一覧が表示されます。

Macintosh® でプリンタドライバの設定をする（Mac OS® 8.6~9.2）

1 アップルメニューより［セレクタ］を選択します。
Brother Ink アイコンをクリックします（アイコンの色が強調表示されます）。
セレクタの右の欄にあるプリンタ名をクリックしてからセレクタを閉じます。

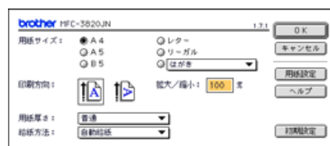


2 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［用紙設定］を選択します。

右の画面が表示され、以下の項目が設定できます。

- 用紙サイズ
- 給紙方法
- 印刷方向
- 拡大 / 縮小
- 用紙厚さ

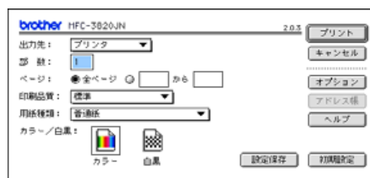
設定が終わったら、［OK］をクリックします。



3 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

右の画面が表示され、以下の項目が設定できます。

- 部数
- 用紙種類
- ページ
- カラー / 白黒
- 印刷品質

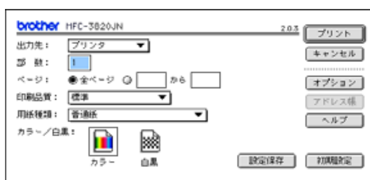


☞次ページへ続く

4 手順３で［オプション］をクリックすると、印刷文書の指定とオプション（色補正、カスタム設定、レイアウト(N ページ / 枚)）の設定ができます。
設定を変更し、［OK］をクリックします。



5 ［プリント］をクリックします。
印刷を開始します。



本書の使い方・目次
プリンタとして使う
スキャナとして使う
リモートセットアップ
PC-FAX
メモリーカードをパソコンで使う
付録

Macintosh® でプリンタドライバの設定をする（Mac OS® X 10.1/10.2.1 以降）

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択します。「フォーマット」が「XXX-XXXX」（XXX-XXXX は本機のモデル名）になっていることを確認します。



右の画面が表示され、以下の項目が設定できます。

- 用紙サイズ
- 方向　　• 拡大 / 縮小

設定が終わったら、［OK］をクリックします。

2 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。「プリンタ」が「XXX-XXXX」（XXX-XXXX は本機のモデル名）になっていることを確認します。



右の画面が表示され、以下の項目が設定できます。

- 部数
- ページ
- 丁合い

設定が終わったら、［プリント］をクリックして印刷します。

☞ 次ページへ続く

3 ポップアップメニューから［印刷設定］を選びます。

右の画面が表示され、以下の項目が設定できます。

- 印字品質
- 用紙種類
- 用紙の厚さ
- 双方向印刷
- カラー / 白黒

設定が終わったら、［プリント］をクリックして印刷します。



2章

スキャナとして使う

スキャナとして使う前に :Windows®

ドライバをインストールする

本機をスキャナとして使用する場合は、付属の CD-ROM の中にあるスキャナドライバをインストールする必要があります。
以下の「MFC/DCP ソフトウェア」をインストールすることをお勧めします。

- Presto! ® PageManager®
- Brother OCR

これらのソフトを使用すると、スキャナから取り込んだ文書や写真を、サムネイル表示を使って見やすく管理したり、加工したり、また電子コピーとしてパソコンに保存しておくこともできます。

Windows® をお使いの場合（Windows® 98/98SE/Me/2000/XP）
付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れ、MFC/DCP ドライバを選択すると、自動的にドライバのインストールが始まります。画面の指示に従って、スキャナドライバのインストールを継続してください。

補足


- インストール方法については「かんたん設置ガイド」を参照してください。

Presto! ® PageManager® について

特長

Presto! ® PageManager® の特長を以下に示します。

- フルカラーでスキャン可能
- スキャナ、プリンタなどの入出力装置を統合して、文書や写真を入出力
- スキャンしたデータのアプリケーション（電子メールソフト含む）へのダイレクト転送
- 文書スキャンおよびレイアウト保持機能
- 取り込んだ文書や写真を電子ファイリングで効率的に管理
- サムネイル表示で文書や写真が一目瞭然
- 文書や写真に文字、メモなどを直接追加可能
- 100 種類以上のアプリケーションとのリンク機能
- Presto! ® Wrapper による画像転送（電子メール経由）
- PhotoNet を介した画像のアップロード／ダウンロード可能
- HTML フォーマット対応
- あいまい検索機能
- 写真を補正編集／写真を選んでオリジナル・スライドショー
- 撮った写真を電子メールに添付して送信



- Presto! ® Wrapper は、画像をビューアと一緒にパッケージできるソフトウェアです。送信したい画像を選択し、Presto! ® Wrapper を転送形式として指定して、自己ラップ型実行可能ファイルを作成すると、ファイルを電子メールに添付して送信できます。受信者はファイルを実行するだけで画像を表示できます。
- Presto! ® PageManager® に関する詳細は、ソフトウェアに付属の電子マニュアル（PDF 形式）を参照してください。なお、テクニカルサポートに関する情報は以下のとおりです。

  ニューソフトジャパン株式会社　東京都港区新橋 6-21-3
  ニューソフトカスタマーサポートセンター
  Tel:03-5472-7008、Fax:03-5472-7009
  受付時間：10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00（土曜、日曜、祝祭日を除く）
  電子メール：support@newsoft.co.jp
  ホームページ：http://nj.newsoft.com.tw/

動作環境

- OS/CPU/ メモリー
  Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional
  Pentium® II プロセッサ (Pentium® 互換 CPU 含む) 以上 /64MB（推奨 128MB）以上
  Windows® XP
  Pentium® II プロセッサ 300MHz(Pentium® 互換 CPU 含む) 以上 /128MB（推奨 256MB）以上
- ディスク容量
  310MB 以上の空き容量

推奨システム構成

- 256 色カラー SVGA またはそれ以上のグラフィックスボード
- 電子メールソフト



- 現在サポートしている電子メールソフトの詳細は、ソフトウェアに付属の電子マニュアルを参照してください。
- 操作の詳細については、電子マニュアル（PDF 形式）と、ソフトに付属しているオンラインヘルプを参照してください。
- インストール方法については、「かんたん設置ガイド」を参照してください。

Brother OCR について

特長

Brother OCR は、取り込んだ画像ファイルをテキストファイルに変換できます。漢字、仮名（ひらがな、カタカナ）、アルファベット、アラビア数字および図表を伴うドキュメントなどが認識可能です。また、このファイルは TXT、RTF のファイル形式で保存できるため、Microsoft® Word、Microsoft® Excel などで編集することもできます。

動作環境

- OS/CPU/ メモリー
  Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional
  Pentium® II プロセッサ (Pentium® 互換 CPU 含む) 以上 /64MB（推奨 128MB）以上
  Windows® XP
  Pentium® II プロセッサ 300MHz(Pentium® 互換 CPU 含む) 以上 /128MB（推奨 256MB）以上
- ディスク容量
  310MB 以上の空き容量

推奨システム構成

- 256 色カラー SVGA またはそれ以上のグラフィックスボード

補足


- Brother OCR の取扱説明については、このソフトウェアがインストールされたとき、パソコンに HTML ヘルプ形式のオンラインマニュアルとしてインストールされます。
- ［スタート］－［プログラム］－［Brother OCR Ver.XXX］－［日本語 OCR ヘルプ］をクリックすると、オンラインマニュアルが起動されます。
- 操作の詳細については、それぞれの電子マニュアル（PDF 形式）と、ソフトに付属しているオンラインヘルプを参照してください。
- インストール方法については、「かんたん設置ガイド」を参照してください。

スキャナとして使う：Windows®

スキャンボタンを利用する

インストールしたソフトの中で、以下の機能は操作パネル上の　を押すだけで、インストールしたバンドルソフトが自動的に起動され、スキャニングが開始されます（個別にソフトを起動する必要はありません）。

- スキャン E メール
- スキャンイメージ
- スキャン OCR
- スキャンファイル
- スキャン TO カード（MFC-3820JN のみ）

を使用するには、あらかじめ本機を USB ケーブルまたはネットワークケーブルでパソコンに接続しておく必要があります。

補足

- ソフトが自動的に起動しないとき
  Windows® 2000/XP は、「スキャナとカメラのウィザード」→「MFC のプロパティ」→「イベント」でボタンの設定をします。
- スキャンボタンを押した後、 パソコンのソフトは、起動するが、スキャンは開始されない場合は、Presto! ® PageManager® にて「ファイル」→「スキャンの設定」→「TWAIN ユーザーインターフェイスを無効にする」にチェックすると、スキャンされるようになります。

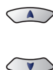
スキャン E メール

白黒やカラーの原稿を、添付ファイルとして E メールに取り込むことができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

2 を押します。

ｽｷｬﾝ:▲▼ﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

3 を押して「ｽｷｬﾝ Eﾒｰﾙ」を選択し、Menu Set を押します。

ｽｷｬﾝ Eﾒｰﾙ 

MFC-3420J をお使いの場合は、手順 6 へ進みます。

4 MFC-3820JN をお使いの場合は、を押して「PC」を選択し、Menu Set を押します。

PC 

5 を押して、メールを送信するパソコンの名称（コンピュータ名）を選択します。

USB 接続しているパソコンを選択する場合は、<USB>を選択します。
パソコンにパスワードが設定されている場合は、パソコンの名称（コンピュータ名）を選択した後にパスワードを入力してください。

6 カラースタート  か モノクロスタート  を押します。

文書のスキャンが開始されます。



- スキャンされた原稿が添付ファイルとして作成されます。同時に E メールソフトが起動され、メニューメッセージが表示されますので、ここでメールアドレスを指定します。
- Presto!® PageManager® の［ファイル］メニューから［スキャンの設定］を選択し、必要に応じて各項目を設定します。

スキャンイメージ

カラー写真のスキャン画像を、グラフィックアプリケーションに取り込んで表示したり修正することができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

2  を押します。

スキャン：▲▼デ センタク

3  を押して「スキャン イメージ」を選択し、Menu Set を押します。

スキャン イメージ 

MFC-3420J をお使いの場合は、手順 5 へ進みます。

4 MFC-3820JN をお使いの場合で、ネットワーク接続しているときは、▲▼ を押して送信先パソコンを選択します。

USB 接続しているパソコンを選択する場合は、＜USB＞を選択します。
送信先パソコンにパスワードが設定されている場合は、パソコンの名称（コンピュータ名）を選択した後にパスワードを入力してください。

5 カラースタート  か モノクロスタート  を押します。

文書のスキャンが開始されます。



- Presto! ® PageManager® が起動され、パソコンへの画像転送を実行します。転送された画像データは、Presto! ® PageManager® のファイリング機能によって整理できます。

スキャン OCR

原稿が文字テキストであれば、Brother OCR を使って編集可能なテキストファイルに変換することができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

2 を押します。

スキャン：▲▼デ センタク

3 を押して「スキャン OCR」を選択し、Menu Set を押します。

スキャン OCR 

MFC-3420J をお使いの場合は、手順 5 へ進みます。

4 MFC-3820JN をお使いの場合で、ネットワーク接続しているときは、を押して送信先パソコンを選択します。

USB 接続しているパソコンを選択する場合は、<USB>を選択します。
送信先パソコンにパスワードが設定されている場合は、パソコンの名称（コンピュータ名）を選択した後にパスワードを入力してください。

5 カラースタート  か モノクロスタート  を押します。

文書のスキャンが開始されます。



- Brother OCR が起動され、画像データに OCR（光学的手法による文字認識）の処理を実行します。
  認識処理後、Brother OCR 画面でテキストデータに変換された文書を編集・修正することができます。

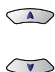
スキャンファイル

白黒またはカラー原稿をスキャンしてパソコンの指定先フォルダに保存することができます。保存の際のファイル形式および保存先フォルダの設定は、Presto! ® PageManager® で行います。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

2 を押します。

スキャン：▲▼デ センタク

3 を押して「スキャン ファイル」を選択し、Menu Set を押します。

スキャン ファイル

MFC-3420J をお使いの場合は、手順 5 へ進みます。

4 MFC-3820JN をお使いの場合で、ネットワーク接続しているときは、▲▼を押して送信先パソコンを選択します。

USB 接続しているパソコンを選択する場合は、<USB>を選択します。
送信先パソコンにパスワードが設定されている場合は、パソコンの名称（コンピュータ名）を選択した後にパスワードを入力してください。

5 カラースタート  か モノクロスタート  を押します。

文書のスキャンが開始されます。



● ネットワークの場合、最大 25 台までのコンピュータ名が表示されます。例えば 30 台のコンピュータがネットワークに接続されているときは、5 台のコンピュータ名が表示されません。

● 初期設定は以下のとおりです。
  - 保存先フォルダ：マイドキュメント（ログインユーザーの My Documents）
  - ファイル形式：JPG
  - ファイル名：yyyy-mm-dd-XXXX
    （例：2004-1-15-0001, 2004-1-15-0002）

● ファイル形式、保存先フォルダの変更方法
  ① Presto!® PageManager® を起動します。
  ② を右クリックします。
  ③ プロパティをクリックします。
  ④ 表示されたウィンドウで、「ファイルの形式」および「パス」の設定を変更します。
  ⑤［OK］をクリックします。

スキャン TO カード（MFC-3820JN のみ）

パソコンを使用せずにスキャンした画像をメモリーカードに取り込むことができます。TIFF ファイル形式（＊.tif）、または PDF ファイル形式（＊.pdf）を選択すると、複数の部数の原稿を 1 つのファイルにまとめることができます。

1 メモリーカードを対応するスロットに挿入します。

2 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

3  を押します。

スキャン：▲▼デ センタク

4  を押して「スキャン TO カード」を選択し Menu Set を押します。

スキャン TO カード ▲▼

設定を変更する必要がなく、この 8 に進んでください。

5  を押して解像度とモノクロ / カラーを選択し、Menu Set を押します。

スキャンガシツ ヘンコウ?



カラー 150 dpi ▲▼

下記の中から選択してください。

- カラー 150dpi
- カラー 300dpi
- カラー 600dpi
- モノクロ 200×100dpi
- モノクロ 200dpi

設定を変更する必要がなく、このまま「スキャン TO カード」をする場合は、手順 8 に進んでください。

☞ 次ページへ続く

6

を押して画像の形式を選択し、Menu Setを押します。

下記の中から選択してください。

- 「カラー　150dpi」「カラー　300dpi」「カラー　600dpi」のとき
  - JPEG
  - PDF
- 「モノクロ　200×100dpi」「モノクロ　200dpi」のとき
  - TIFF
  - PDF

設定を変更する必要がなく、このまま「スキャン TO カード」をする場合は、手順8に進んでください。

7

ファイル名を入力します。(6 文字以内)

8

カラースタート  か モノクロスタート  を押します。

ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしたときは、これで完了です。

9

原稿台ガラスに原稿を置いた場合、スキャンを終えると液晶ディスプレイに右のメッセージが表示されます。

ツギ゛ノ　ゲ゛ンコウアリマスカ?



1. ハイ　2. イイエ

10

続けてスキャンするときは ア 1 を押し、原稿をセットして Menu Set を押します。

スキャンを終了するときは、カ ABC 2 を押します。

ツギ゛ノゲ゛ンコウヲ　セットシテ



セットヲ　オシテクダ゛サイ



■ 本機のデジカメプリントボタンが点滅しているときは、メモリーカードを取り出さないでください。カードに損傷を与えます。

● 画質の設定をする

スキャン TO カードをするときの画質を設定します。
ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

1  4 7 1 を押します。

1.ｽｷｬﾝ ｶﾞｼﾂ

2   で「モノクロ　200 x 100 dpi」
「モノクロ　200 dpi」「カラー　150 dpi」
「カラー　300 dpi」「カラー　600 dpi」
の中から選択します。

ﾓﾉｸﾛ 200dpi

3  を押します。

4  を押して操作を終了します。



● お買い上げ時は「カラー 150dpi」に設定されています。

● モノクロ でスキャン TO カードをするときのファイルタイプを設定する

スキャン TO カードをするときのモノクロのファイルタイプを設定します。
ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

1  タ GHI 4 マ PQRS 7 カ ABC 2 を押します。

2.モノクロ ファイルタイプ

2  で「TIFF」か「PDF」のどちらかを選択します。

PDF 

3  を押します。

4 停止/終了  を押して操作を終了します。



● お買い上げ時は「TIFF」に設定されています。

● カラー でスキャン TO カードするときのファイルタイプを設定する

スキャン TO カードをするときのカラーのファイルタイプを設定します。
ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

1  4 7 3 を押します。

3.カラー ファイルタイプ

2  で「PDF」か「JPEG」のどちらかを選択します。

PDF

3  を押します。

4 停止/終了  を押して操作を終了します。



補足

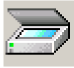
- お買い上げ時は「PDF」に設定されています。

画像をテキストに変換する〔OCR 機能〕

取り込んだ画像ファイルをテキストファイルに変換できます。

1 ［スタート］メニューの［プログラム］-［Brother OCR Ver.XXX］の順に選択します。

2 ［日本語 OCR］のアイコンをクリックします。

3 ボタンをクリックしてスキャナから画像を読み込みます。

スキャナドライバが起動されます。

4 ボタンをクリックしてください。

文字認識が行われます。

補足

- スキャナから読み込む場合は、TWAIN 対応のスキャナが接続されており、スキャナのドライバがインストールされている必要があります。また、最初に［ファイル］メニューの［スキャナの選択］で、インストールしたスキャナのドライバを選択しておいてください。
- スキャン済みの画像データがパソコン内にある場合は、手順 3 でボタンをクリックして画像ファイルを読み込みます。
- きれいな原稿のほうが読み取り率が向上します。
- 認識されたテキストファイルのデータ量は、認識処理前の画像ファイルに比べて小さくなります。

原稿をスキャンする（Windows® 98/98SE/Me/2000）

本機のスキャナドライバは TWAIN 対応です。ドライバにより、画像を付属の Presto! ® Page Manager® に直接スキャンできます。また、TWAIN 対応の他のアプリケーションに直接スキャンすることもできます。
本機をスキャナドライバとして利用するには、[ファイル] メニューの [TWAIN 対応機器の選択 ...] から選択する必要があります。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

ADF（自動原稿送り装置）を使用する場合、複数の原稿をセットすることでまとめてスキャンすることができます。

2 Presto! ® PageManager® 画面から をクリックします。

TWAIN ダイアログボックスが表示されます。P. 58

3 必要に応じて TWAIN ダイアログボックスで以下の項目を設定します。

- 解像度
- 色数
- 明るさ　など

4 [スキャン開始] ボタンをクリックします。

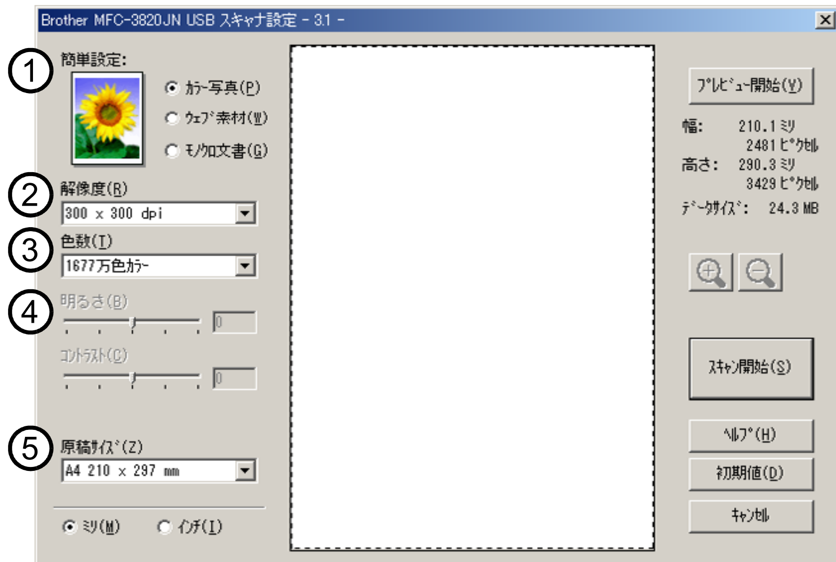
スキャニングが終了したら [キャンセル] ボタンをクリックして Presto! ® PageManager® 画面に戻ります。

補足


- ドライバのインストール方法については「かんたん設置ガイド」を参照してください。
- 操作の詳細については、Presto! ® PageManager® の電子マニュアル（PDF 形式）を参照してください。

● TWAIN ダイアログボックスでの設定（Windows®98/98SE/Me/2000）

TWAIN ダイアログボックスで設定できる項目について、以下に説明します。



①イメージタイプ

カラー写真：写真の場合に選択します。

ウェブ素材：ホームページに使用する場合に選択します。

モノクロ原稿：文書の場合に選択します。

②解像度

解像度のプルダウンメニューからスキャンする解像度を選択します。解像度を高くすると必要なメモリーや読み取り時間が増えますが、スキャンされた画像の質は向上します。

選択できる解像度と指定可能な色数の対応は以下のとおりです。

解像度	白黒 / グレー / 256 階調グレー	256 色カラー	1,677 万色カラー
100 × 100dpi	○	○	○
150 × 150dpi	○	○	○
200 × 200dpi	○	○	○
300 × 300dpi	○	○	○
400 × 400dpi	○	○	○
600 × 600dpi	○	○	○

解像度	白黒 / グレー / 256 階調グレー	256 色カラー	1,677 万色カラー
1200 × 1200dpi	○	×	○
2400 × 2400dpi	○	×	○
4800 × 4800dpi	○	×	○
9600 × 9600dpi	○	×	○

③色数

白黒

テキストや線画の場合に設定します。

グレースケール

写真画像の場合にグレー、または 256 階調グレーに設定します。

カラー

256 色カラーまたは 1,677 万色カラーのどちらかを選択します。

④明るさ／コントラスト

必要に応じてカーソルを使ってインジケーターボタンを左右にドラッグして明るさやコントラストを調節してください。

⑤原稿サイズ

以下のいずれかのサイズを設定します。

- レター　8 1/2 × 11 インチ
- A4　210 × 297mm
- リーガル　8 1/2 × 14 インチ
- A5　148 × 210mm
- B5（JIS）　182 × 257mm
- エクゼクティブ　7 1/4 × 10 1/2 インチ
- 名刺　90 × 60mm
- L 判　9 × 13cm
- 2L 判　13 × 18cm
- ハガキ　10 × 15cm
- ユーザー定義サイズ

［ユーザー定義サイズ］を選択した場合は、右の画面が表示されます。

［幅］と［高さ］を入力します。



本書の使い方・目次
プリンタとして使う
スキャナとして使う
リモートセットアップ
PC-FAX
メモリーカードをパソコンで使う
付録



- 1,677 万色カラーは最適な色で画像を作成できますが、作成した画像ファイルのデータ容量は、256 色カラーを使用した場合の 3 倍ほどになります。
- カスタムを選択した後でも、スキャンの範囲をさらに調整できます。左マウスボタンを使って、スキャン範囲の点線をドラッグします。この作業はスキャンするときに画像を切り取るために必要です。
- 名刺をスキャンするには、名刺サイズ（90 × 60mm）の設定を選択し、原稿台ガラスにセットしてください。
- ワープロアプリケーション、グラフィックアプリケーション上で使用される写真や、その他の画像をスキャンする場合は、濃度・モード・画質の設定を調整して、どの設定が最適か判断してください。
- 必要以上に解像度を高く設定すると、データ容量も取り込み時間も増大します。適切な解像度を選択してください。
- カスタムは、8.9 × 8.9mm から 215.9 × 355.6mm まで調整できます。

● プレビューで画像を調整する（Windows® 98/98SE/Me/2000）

プレビューは、低い画質ですばやく画像をスキャンし、確認できる機能です。画像のサムネイルがスキャンエリアに表示され、どのようにスキャンされるのか確認できます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

2 ［プレビュー開始］ボタンをクリックします。

全原稿がパソコンにスキャンされると TWAIN ダイアログボックスのスキャンエリアに表示されます。

3 スキャンされた原稿の一部分を切り取るには、左マウスボタンを使ってスキャンエリアの点線の側面か端をドラッグします。点線を調整して スキャンしたい部分を囲みます。

4 必要に応じて TWAIN ダイアログボックスの解像度、色数、明るさの設定を調整します。

5 ［スキャン開始］ボタンをクリックします。

選択された範囲だけが Presto! ® PageManager® 画面に表示されます。

6 Presto!® PageManager® 画面上で画像を調整します。

補足


- 操作の詳細については、Presto!® PageManager® の電子マニュアル（PDF 形式）を参照してください。
- ［プレビュー開始］ボタンを使用して画像をプレビューし、画像の不要部分を切り取ります。プレビューのとおりでよければ、スキャナ画面から［スキャン開始］ボタンをクリックして画像をスキャンします。



スキャン範囲

注意

■ ADF（自動原稿送り装置）でプレビューを見た場合は、［プレビュー開始］ボタンをクリックした時点で原稿を排出してしまうため、再度、セットしてから［スキャン開始］ボタンをクリックする必要があります。

原稿をスキャンする（Windows® XP）

本機のスキャナドライバはWIA対応です。ドライバにより、画像を付属のPresto!® Page Manager® に直接スキャンできます。また、WIA 対応の他のアプリケーションに直接スキャンすることもできます。
本機をスキャナドライバとして利用するには、［ファイル］メニューの［TWAIN 対応機器の選択 ...］から選択する必要があります。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

ADF（自動原稿送り装置）を使用する場合、複数の原稿をセットすることでまとめてスキャンすることができます。

2 Presto! ® PageManager® 画面から をクリックします。

WIA ダイアログボックスが表示されます。P. 63

3 必要に応じて WIA ダイアログボックスで以下の項目を設定します。

- 解像度
- 明るさ
- 画像の種類　など

4 ［スキャン］ボタンをクリックします。

スキャニングが終了したら［キャンセル］ボタンをクリックして
Presto! ® PageManager® 画面に戻ります。

補足


- ドライバのインストール方法については「かんたん設置ガイド」を参照してください。
- 操作の詳細については、Presto! ® PageManager® の電子マニュアル（PDF 形式）をご覧ください。

● WIA ダイアログボックスでの設定（Windows® XP）



①給紙方法

［フラットベッド］は原稿台ガラスからスキャンするとき、［ドキュメントフィーダ］は ADF（自動原稿送り装置）からスキャンするときに選択します。

②スキャンする画像の種類を選択します。

③スキャンした画像の品質の調整

ここをクリックすると、［詳細プロパティ］ウィンドウが表示されます。



④明るさ / コントラスト

必要に応じて、マウスカーソルを使ってつまみを左右にドラッグして明るさやコントラストを調節してください。

⑤解像度

プルダウンメニューから解像度を選択します。解像度を高くすると必要なメモリーや読み取り時間は増えますが、画質は向上します。

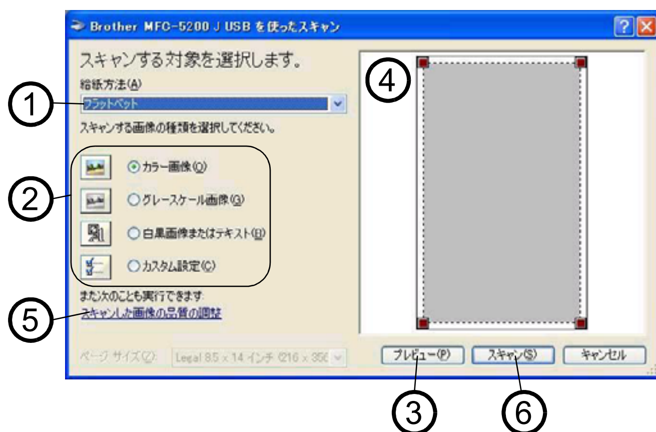
［100］［150］［200］［300］［400］［500］［600］［1200］の中から選択します。

⑥画像の種類

［カラー画像］［グレースケール画像］［白黒画像またはテキスト］の中から選択します。

● プレビューで画像を調整する（Windows® XP）

プレビューは、低い画質ですばやく画像をスキャンし、確認できる機能です。画像のサムネイルがスキャンエリアに表示され、どのようにスキャンされるのか確認できます。



1	原稿の表側を下にして、原稿台ガラスに置きます。
2	［給紙方法］のプルダウンメニューから［フラットベッド］（①）を選択します。
3	画像の種類を選択します。（②）
4	スキャンダイアログボックスの［プレビュー］ボタン（③）をクリックします。 原紙全体がパソコンにスキャンされ、ダイアログボックスのスキャンエリアに表示されます。
5	④のウィンドウにてマウスの左ボタンを押しながらマウスをドラッグし、取り込みたい部分を指定します。

6 詳細設定が必要な場合は、［スキャンした画像の品質の調整］をクリックします。(⑤)

詳細プロパティ画面 P. 63 が表示され、「明るさ」「コントラスト」「解像度」「画像の種類」が選択できます。設定が終了したら［OK］を押します。

7 スキャンダイアログボックスの［スキャン］ボタン（⑥）を押します。

元画像中、選択された部分だけが取り込まれ、Presto!® PageManager® 画面（あるいはアプリケーションソフトの画面）に表示されます。

スキャナとして使う前に :Macintosh®

ドライバをインストールする

本機をスキャナとして使用する場合は、付属の CD-ROM の中にあるスキャナドライバをインストールする必要があります。以下の「MFC/DCP ソフトウエア」をインストールすることをお勧めします。

- Presto! ® PageManager®

このソフトを使用すると、スキャナから取り込んだ文書や写真を、サムネイル表示を使って見やすく管理したり、加工したり、また電子コピーとしてパソコンに保存しておくことができます。

補足



- インストール方法については「かんたん設置ガイド」を参照してください。

Presto! ® PageManager® について

特長

Presto! ® PageManager® の特長を以下に示します。

- フルカラーでスキャン可能
- スキャナ、プリンタなどの入出力装置を統合して、文書や写真を入出力
- スキャンしたデータのアプリケーション（電子メールソフト含む）へのダイレクト転送
- 文書スキャンおよびレイアウト保持機能
- 取り込んだ文書や写真を電子ファイリングで効率的に管理
- サムネイル表示で文書や写真が一目瞭然
- 文書や写真に文字、メモなどを直接追加可能
- 100 種類以上のアプリケーションとのリンク機能
- Presto! ® Wrapper による画像転送（電子メール経由）
- PhotoNet を介した画像のアップロード／ダウンロード可能
- HTML フォーマット対応
- あいまい検索機能
- 写真を補正編集／写真を選んでオリジナル・スライドショー
- 撮った写真を電子メールに添付して送信
- OCR 機能



- Presto! ® Wrapper は、画像をビューアと一緒にパッケージできるソフトウェアです。送信したい画像を選択し、Presto! ® Wrapper を転送形式として指定して、自己ラップ型実行可能ファイルを作成すると、ファイルを電子メールに添付して送信できます。受信者はファイルを実行するだけで画像を表示できます。
- Presto! ® PageManager® に関する詳細は、ソフトウェアに付属のオンラインヘルプを参照してください。なお、テクニカルサポートに関する情報は以下のとおりです。

  ニューソフトジャパン株式会社　東京都港区新橋 6-21-3
  ニューソフトカスタマーサポートセンター
  Tel:03-5472-7008、Fax:03-5472-7009
  受付時間：10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00（土曜、日曜、祝祭日を除く）
  電子メール：support@newsoft.co.jp
  ホームページ：http://www.newsoft.co.jp

動作環境

- Power PC G3 以上で Power PC G4 対応
- 280MB 以上の空きスペースを持つハードディスク、CD-ROM ドライブ
- Mac OS® 8.6~9.2（64MB 以上の RAM）
- Mac OS® X 10.2.1 以降（160MB 以上の RAM）

推奨システム構成

- イメージスキャナ
- プリンタ
- 電子メールソフト



- 現在サポートしている電子メールソフトの詳細は、ソフトウェアに付属の電子マニュアルを参照してください。
- 操作の詳細については、ソフトに付属しているオンラインヘルプを参照してください。
- インストール方法については、「かんたん設置ガイド」を参照してください。

スキャナとして使う：Macintosh®



● Mac OS® 8.6~9.2、Mac OS® X 10.2.1 以降で使用できます。

Macintosh® でスキャニングする

Macintosh® からスキャニングする場合は、TWAIN ドライバを使用し、TWAIN 対応のアプリケーション（Presto!® PageManager®、Adobe Photoshop® など）から実行します。本機と Macintosh® が USB ケーブルで接続されていることを確認してください。

1. Macintosh® を起動してアプリケーションソフトを起動します。
2. ADF（自動原稿送り装置）か原稿台ガラスに原稿をセットします。
3. Brother TWAIN のスキャナウィンドウを表示させます。
   お使いのアプリケーションソフトによって、メニューの名称などは異なります。
   - Presto!® PageManager® の場合
     ［ファイル］メニューから［取り込む］の順に選択します。
4. 必要に応じてスキャナウィンドウ内の項目を設定します。
5. ［スタート］ボタンをクリックします。スキャニングが終了するとアプリケーション上にイメージが表示されます。

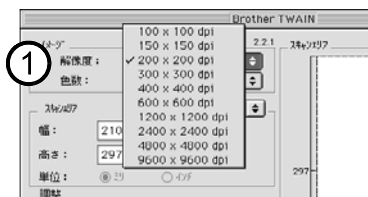
スキャナウィンドウの設定項目

スキャナウィンドウでは、以下の項目が設定できます。
以下の説明では、Mac OS® 9.0 の画面を使用しています。

● イメージ

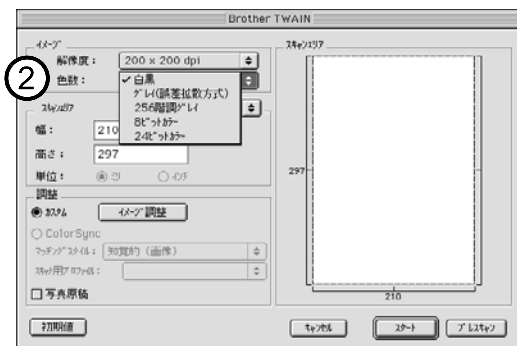
①解像度

スキャニングの解像度は、解像度ポップアップメニューから選択します。より高い解像度を選択すると時間はかかりますが、精密なイメージを取り込むことができます。



②色数

取り込む色数を設定します。



白黒
線画およびテキストのとき。

グレイ（誤差拡散方式）
写真を含む原稿で比較的階調がはっきりしている原稿のとき。

256 階調グレイ
写真を含む原稿で微妙な表現を要求されるとき。

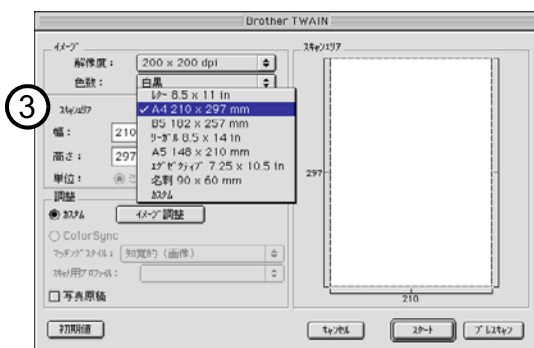
8 ビットカラー
256 色のカラーで取り込みます。ビジネス文書等に最適です。

24 ビットカラー
1677 万色のカラーで取り込みます。「8 ビットカラー」の約 3 倍の容量です。

☞次ページへ続く

③スキャンエリア

読み込む範囲を設定します。ポップアップメニューから選択することができます。また、任意の寸法を入力したり任意の範囲を指定することもできます。



● 調整

イメージ調整

［イメージ調整］ボタンをクリックして、「明るさ」「コントラスト」を調整します。濃い原稿のときは明るめに、うすい原稿のときはコントラストを強くします。



ネットワークスキャン機能を使う（MFC-3820JN のみ）

ネットワークスキャン機能とは



■ ネットワークでスキャン機能を使うには、本機の TCP/IP の設定をしておく必要があります。

■ ネットワーク機能を使うには、本機のスキャンボタンへ取り込むパソコンの名称（コンピュータ名）を登録する必要があります。

ネットワークスキャン機能は、本機のスキャン機能を使ってネットワーク経由で画像をコンピュータに送ったり、保存したりできる機能です。

ネットワークボードに TCP/IP の設定が必要です。詳しくは「ネットワーク設定説明書」を参照してください。（ネットワークプリンタとして TCP/IP で使用されていれば設定済みです。）

ネットワークでご使用になる前の準備

スキャンボタンの登録

かんたん設置ガイドに記載されているインストールを行うと、スキャンボタンの登録は行われますので、通常はこの作業は不要です。
IP アドレスを更新したい場合や、パスワードを変更した場合などは、以下の作業を行う必要があります。

1 コントロールパネル画面を表示させます。

- Windows® XP をお使いの場合
  スタートメニューから「コントロールパネル」をクリックします。
- Windows® 98/98SE/Me/2000 をお使いの場合
  スタートメニューから「設定」を選択し、「コントロールパネル」をクリックします。

「スキャナとカメラ」アイコンをダブルクリックします。

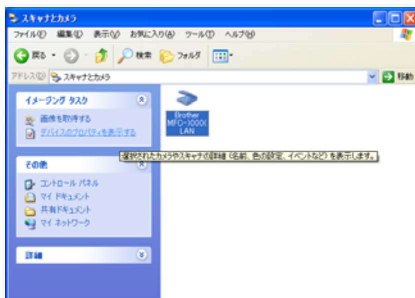
☞ 次ページへ続く

2

「スキャナとカメラ」アイコン をダブルクリックします。

「スキャナとカメラのプロパティ」画面が表示されます。

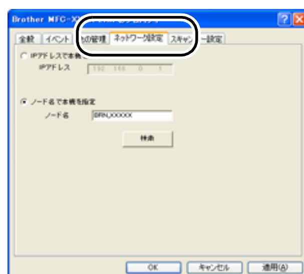
3



リストからお使いのブラザー製品（XXXX は本機のモデル名）を選択し、［プロパティ］をクリックします。

4

「ネットワーク設定」タブで設定項目を更新します。

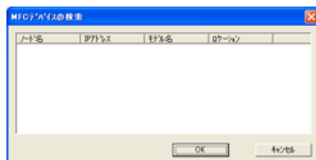


•IP アドレスを更新する場合

本機の IP アドレスを指定します。

•名前を更新する場合

本機のモデル名を「モデル名」欄に入力します。（XXXX は本機のモデル名）

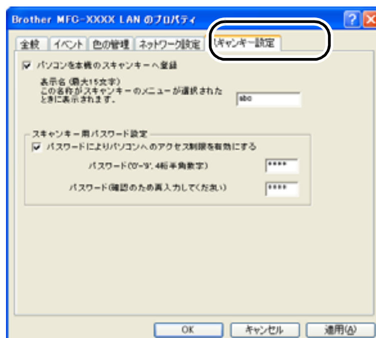


•使用可能な機器一覧から指定して更新する場合

［検索］をクリックし、既存の LAN 内からネットワークスキャンできるブラザー製品を検索後、指定して［OK］をクリックします。

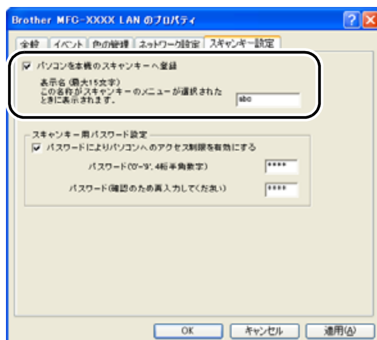
5

「スキャンキー設定」タブをクリックします。



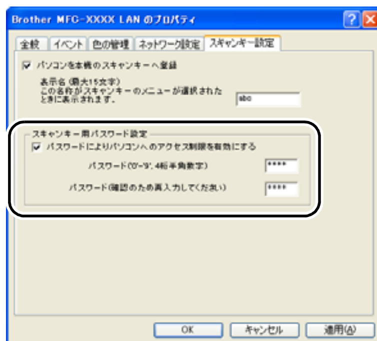
6 スキャン画像を取り込ませるパソコンの名称を登録します。

本機の「スキャン」キーを押して取り込ませるパソコンの名称です。初期状態では、お使いのパソコンの名称（コンピュータ名）が入力されています。パソコンの名称（コンピュータ名）は、マイコンピュータのプロパティ画面で確認できます。



7 「他の人からのネットワークスキャン画像を排除したい場合は、パスワードを設定します。

このパスワードは 4 桁の数字です。パスワードを設定しておくと、ネットワークスキャンしたときに本機側でパスワードを入力しなければスキャン画像が送信できなくなります。



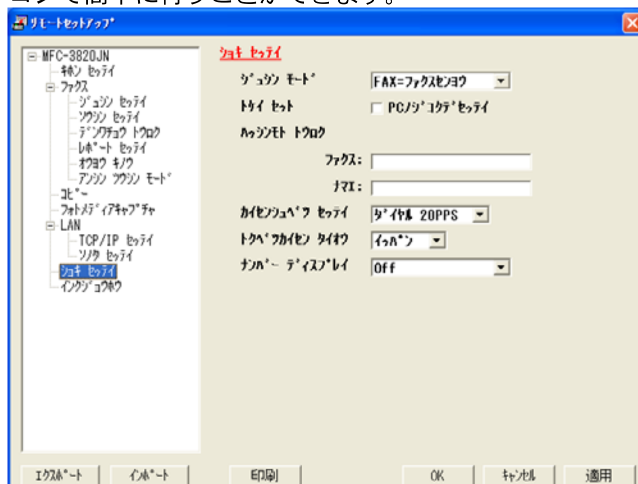
3章

リモートセットアップ

リモートセットアップについて

注意
■ ネットワークでリモートセットアップ機能を使用することはできません。

通常、本機に対する機能設定は操作パネル上のナビゲーションキーとダイヤルボタンで行いますが、リモートセットアップを使用すると、本機に対する機能設定をパソコンで簡単に行うことができます。



リモートセットアップを起動すると、画面の左側に、機能の分類が表示されます。この分類は、「取扱説明書」の「機能一覧」のメインメニューに対応しています。
機能の分類をクリックすると、画面の右側に設定可能な項目が表示されますので、必要に応じて、データを入力したりプルダウンメニューから選択することができます。
起動した直後は、本機に設定されている内容が自動的にパソコンにダウンロードされ、画面上に表示されます。

補足

- 本機に設定されている内容のダウンロードには、数分間かかることがあります。
- リモートセットアップを使用するには、お使いのパソコンに「MFC/DCP ドライバ」をインストールする必要があります。インストールのしかたについては、かんたん設置ガイドの「MFC/DCP ドライバをインストールする」を参照してください。

 設定できる項目

リモートセットアップで設定できる項目の一覧を以下に示します。

分類	中分類	項目	設定の可否
ｷﾎﾝ ｾｯﾃｲ	ﾓｰﾄﾞ ﾀｲﾏｰ	ー	○
	ｷﾛｸｼ ﾀｲﾌﾟ	ー	○
	ｵﾝﾘｮｳ	ﾁｬｸｼﾝ ｵﾝﾘｮｳ	○
		ﾎﾞﾀﾝｶｸﾆﾝ ｵﾝﾘｮｳ	○
		ｽﾋﾟｰｶｰ ｵﾝﾘｮｳ	○
	ﾃﾞﾝｹﾞﾝOFF ｾｯﾃｲ	ー	○
ﾌｧｸｽ	ｼﾞｭｼﾝ ｾｯﾃｲ	ﾖﾋﾞﾀﾞｼ ｶｲｽｳ	○
		ｻｲﾖﾋﾞﾀﾞｼ ｶｲｽｳ	○
		ｼﾝｾﾂ ｼﾞｭｼﾝ	○
		ﾘﾓｰﾄ ｼﾞｭｼﾝ	○
		ｼﾞﾄﾞｳ ｼｭｸｼｮｳ	○
		ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ ｼﾞｭｼﾝ	×
	ｿｳｼﾝ ｾｯﾃｲ	ｹﾞﾝｺｳ ﾉｳﾄﾞ	×
		ﾌｧｸｽ ｶﾞｼﾂ	○
		ﾀｲﾏｰ ｿｳｼﾝ	×
		ﾄﾘﾏﾄﾒ ｿｳｼﾝ	○
		ﾘｱﾙﾀｲﾑ ｿｳｼﾝ	○
		ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ ｿｳｼﾝ	×
		ｶｲｶﾞｲｿｳｼﾝ ﾓｰﾄﾞ	×
	ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ ﾄｳﾛｸ	ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ/ﾀﾝｼｭｸ	○
		ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ/ｸﾞﾙｰﾌﾟ	○
	ﾚﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ	ｿｳｼﾝ ﾚﾎﾟｰﾄ	○
		ﾂｳｼﾝ ｶﾝﾘ ｶﾝｶｸ	○
	ｵｳﾖｳ ｷﾉｳ	ﾃﾝｿｳ	○
		ﾒﾓﾘｰ ｼﾞｭｼﾝ	○
		ｱﾝｼｮｳ ﾊﾞﾝｺﾞｳ	○
		ﾌｧｸｽ ｼｭﾂﾘｮｸ	×
	ｱﾝｼﾝ ﾂｳｼﾝ ﾓｰﾄﾞ	ー	○

☞次ページへ続く

分類	中分類	項目	設定の可否
ｺﾋﾟｰ	ｺﾋﾟｰ ｶﾞｼﾂ	–	○
	ｱｶﾙｻ	–	○
	ｺﾝﾄﾗｽﾄ	–	○
	ｶﾗｰ ﾁｮｳｾｲ	ﾚｯﾄﾞ ｸﾞﾘｰﾝ ﾌﾞﾙｰ	○ ○ ○
ﾌｫﾄﾒﾃﾞｨｱｷｬﾌﾟﾁｬ (MFC-3820JN のみ)	ﾌﾟﾘﾝﾄ ｶﾞｼﾂ	ﾋｮｳｼﾞｭﾝ ｺｳｶﾞｼﾂ ｼｬｼﾝ	○
	ｷﾛｸｼ&ﾌﾟﾘﾝﾄｻｲｽﾞ	Ｌﾊﾞﾝﾀﾃ ｺｳﾀｸｼ ２Ｌﾊﾞﾝﾀﾃ ｺｳﾀｸｼ ﾊｶﾞｷﾀﾃ ｺｳﾀｸｼ ﾊｶﾞｷﾀﾃｲﾝｸｼﾞｪｯﾄｼ Ａ４ ｺｳﾀｸｼ Ａ４ ｲﾝｸｼﾞｪｯﾄｼ Ａ４ ﾌﾂｳｼ ：１０×８ｃｍ ：１３×９ｃｍ ：１５×１０ｃｍ ：１８×３ｃｍ ：２０×１５ｃｍ	○
	ｱｶﾙｻ	–	○
	ｺﾝﾄﾗｽﾄ	–	○
	ｶﾞｼﾂ ｷｮｳﾁｮｳ	ﾎﾜｲﾄﾊﾞﾗﾝｽ ｼｬｰﾌﾟﾈｽ ｶﾗｰ ﾁｮｳｾｲ	○ ○ ○
	ｶﾞｿﾞｳ ﾄﾘﾐﾝｸﾞ	–	○
	ｽｷｬﾝ TO ｶｰﾄﾞ	ｶﾞｼﾂ	○
		ﾓﾉｸﾛ ﾌｧｲﾙﾀｲﾌﾟ	○
		ｶﾗｰ ﾌｧｲﾙﾀｲﾌﾟ	○

分類	中分類	項目	設定の可否
LAN (MFC-3820JN のみ)	TCP／IP セッテイ	IP シュトク ホウホウ	○
		IP アドレス	○
		サブ ネット マスク	○
		ゲートウエイ	○
		ホスト メイ	○
		WINS セッテイ	○
		WINS サーバ	○
		DNS サーバ	○
		APIPA	○
	ソノタ セッテイ	イーサネット	○
		タイム　ゾーン	○
テスト プ゜リント	－	－	×
レポ゜ートインサツ	キノウアンナイ	－	×
	デ゛ンワチョウリスト	－	×
	ソウシン　レポ゜ート	－	×
	ツウシン　カンリ　レポ゜ート	－	×
	セッテイナイヨウ　リスト	－	×
	ゴ゛チュウモン　シート	－	×
	チャクシンリレキ　リスト	－	×
	LAN　セッテイナイヨウ　リスト	－	×

☞次ページへ続く

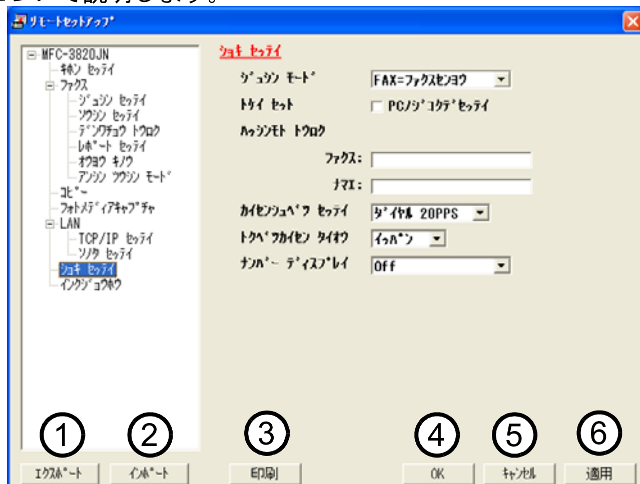
分類	中分類	項目	設定の可否
ｼｮｷ ｾｯﾃｲ	ｼﾞｭｼﾝ ﾓｰﾄﾞ	–	○
	ﾄｹｲ ｾｯﾄ	–	○
	ﾊｯｼﾝﾓﾄ ﾄｳﾛｸ	–	○
	ｶｲｾﾝｼｭﾍﾞﾂ ｾｯﾃｲ	–	○
	ﾄｸﾍﾞﾂｶｲｾﾝ ﾀｲｵｳ	–	○
	ﾋｮｳｼﾞ ｹﾞﾝｺﾞ	–	×
	ﾅﾝﾊﾞｰ ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ	–	○

各項目の内容と選択項目については ◇「取扱説明書」の「機能一覧」を参照してください。

リモートセットアップ設定内容：Windows®

ボタンの説明

リモートセットアップを起動するには、［スタート］メニューから、［プログラム］－［Brother］－［MFC_DCP MFC-XXXXX］(XXXXX はお使いのモデル名)－［リモートセットアップ］の順に選択します。リモートセットアップの画面のボタンについて説明します。



①エクスポート

現在の設定内容をファイルに保存します。

②インポート

ファイルに保存されている設定内容を読み込みます。

③印刷

「電話帳リスト」または「設定内容リスト」が印刷できます。（◇「取扱説明書」の「レポート・リストの印刷」と同じリストが印刷できます）ただし、本機に送信されるまで印刷できないため、［適用］をクリックして新しいデータを送信してから、［印刷］をクリックしてください。

④ OK

設定した内容を本機に送信するとともに、リモートセットアップを終了します。送信の際に、エラーメッセージが表示された場合は、正しいデータを再度入力して、［OK］をクリックします。

⑤キャンセル

設定した内容を本機に送信しないで、リモートセットアップを終了します。

⑥適用

設定した内容を本機に送信しますが、リモートセットアップは終了しません。



電話帳登録をする

リモートセットアップの操作の例として、電話帳登録をする場合について説明します。

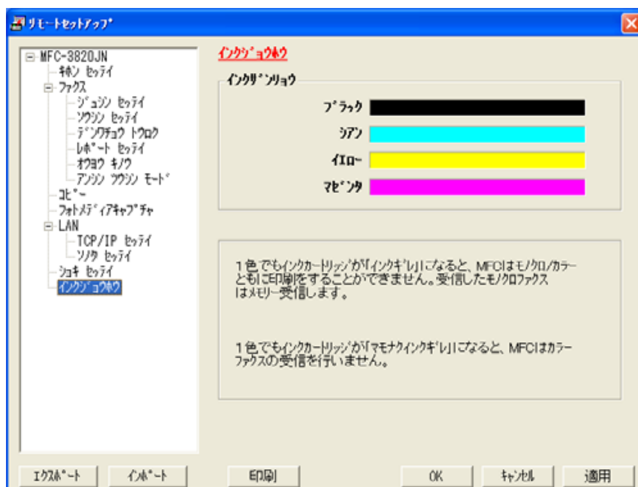
画面の左側の機能分類から「ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ　ﾄｳﾛｸ」をクリックすると、次の画面が表示されます。

この画面で、電話番号と相手先名称を最大 40 件（01 ～ 40）（MFC-3420J）または 100 件（01 ～ 00）（MFC-3820JN）、短縮ダイヤルとして登録することができます。電話番号は 20 桁まで登録できます（カッコは使用できません）。また、相手先名称は 15 桁まで入力できます。

インク情報を確認する

リモートセットアップの操作の例として、インク残量を確認する場合について説明します。

画面の左側の機能分類から［ｲﾝｸｼﾞｮｳﾎｳ］をクリックすると、次の画面が表示されます。



この画面で、インクの残量を確認することができます。

ブラック以外の１色でもインクカートリッジが「ｲﾝｸｷﾞﾚ」になると、本機はカラー印刷をすることができなくなります。ただし、ブラックインクが残っていれば、モノクロコピー、モノクロファクスをすることができます。また、１色でもインクカートリッジが「ﾏﾓﾅｸｲﾝｸｷﾞﾚ」になると、本機はカラーファクスの受信を行いません。

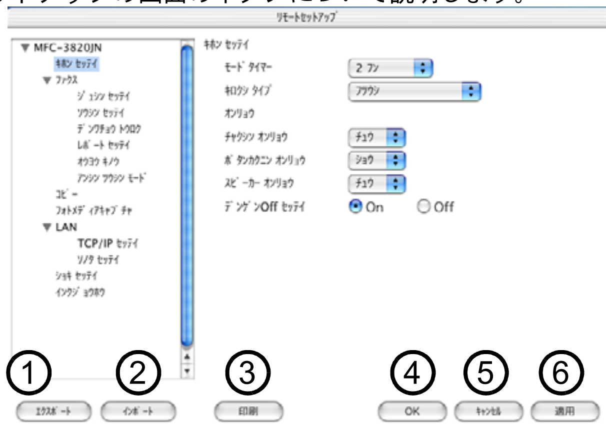
そのため、定期的にインクの残量を確認することをお勧めします。

リモートセットアップ設定内容：Macintosh®（Mac OS® X 10.1/10.2.1 以降）

ボタンの説明

リモートセットアップを起動するには、/Library/Printers/Brother/Utilities の中にある［Remote Setup］アイコンをクリックします。

リモートセットアップの画面のボタンについて説明します。



①エクスポート

現在の設定内容をファイルに保存します。

②インポート

ファイルに保存されている設定内容を読み込みます。

③印刷

「電話帳リスト」または「設定内容リスト」が印刷できます。（◇「取扱説明書」の「レポート・リストの印刷」と同じリストが印刷できます）ただし、本機に送信されるまで印刷できないため、

［適用］をクリックして新しいデータを送信してから、［印刷］をクリックしてください。

④ OK

設定した内容を本機に送信するとともに、リモートセットアップを終了します。送信の際に、エラーメッセージが表示された場合は、正しいデータを再度入力して、［OK］をクリックします。

⑤キャンセル

設定した内容を本機に送信しないで、リモートセットアップを終了します。

⑥適用

設定した内容を本機に送信しますが、リモートセットアップは終了しません。

4章

PC-FAX

PC-FAX を使用する：Windows® 98/98SE/Me/2000/XP

PC-FAX を利用してファクスを送信する

PC-FAX を利用すると、パソコン上のアプリケーションで作成したファイルをファクスとして送信することができます。また、送付書を添付して送付することもできます。
あらかじめ、PC-FAX の電話帳に相手先を登録しておくことで、ファクスの宛先として設定できます。P. 92
ファクススタイル画面とシンプルスタイル画面のどちらかを選択することができます。P. 87



- PC-FAX は、モノクロのみ対応しています。
- 送信を行う前に個人情報、電話帳を設定しておくと便利です。
- Windows® 2000/XP をお使いの方は、アドミニストレータ権限で使用してください、

個人情報を設定する

ファクスのヘッダーと送付書に使用される個人情報を設定します。
設定は、［Brother PC-FAX 設定］ダイアログボックスの［個人情報］タブで行います。

1 ［スタート］メニューから、［プログラム］－［Brother］－［MFC_DCP MFC-XXXXX］(XXXXX はお使いのモデル名) －［PC-FAX 設定］の順に選択します。

2 個人情報を入力します。

Brother PC-FAX 設定
個人情報 | 送信 | ワンタッチダイヤル (ファクススタイル選択時のみ)
名前(N)：
会社名(C)：
部署(D)：
電話番号(P)：
FAX 番号(F)：
E-mail(E)：
住所1(1)：
住所2(2)：
OK キャンセル

3 ［OK］をクリックして、個人情報を保存します。

送信の設定

ファクス送信に関する設定を行います。
設定は、［Brother PC-FAX 設定］ダイアログボックスの［送信］タブで行います。

Brother PC-FAX 設定
個人情報　送信　ワンタッチダイヤル（ファクススタイル選択時のみ）
① ダイヤル設定
外線番号(O)：
② ヘッダー
ヘッダー情報追加(H)
ネットワーク PC-FAX
⑤ 使用する(E)
電話帳ファイル(A)
③ C:¥Program Files¥Brother¥BRMFLPRO¥address.ba2　参照(B)...
電話帳の場所を指定する時は、送信画面の「PC-FAX設定」から指定してください
④ 送信操作画面
シンプルスタイル(S)
ファクススタイル(F)
OK　キャンセル

①ダイヤル設定

外線への接続に必要な番号を入力します。この番号は、PBX への接続で必要になる場合があります。
本機を単独で回線へ接続する場合、入力する必要はありません。

②ヘッダー

送信するファクスの先頭にヘッダー情報を追加する場合は、このチェックボックスをチェックします。

☞次ページへ続く

③電話帳ファイル

電話帳として使用するファイルを指定します。ファイルのパスと名前を入力するか、［参照］をクリックしてファイルを選択します。
Windows® 2000 / XP をお使いの場合は、電話帳ファイルをお使いのパソコンのハードディスクドライブに指定してください。

④送信操作画面

［シンプルスタイル］か［ファクススタイル］のどちらかを選択できます。

⑤ネットワーク PC-FAX(MFC-3820JN のみ)

ブラザー複合機を複数台ご使用の方で、かつインターネットファクス機能に送信する場合のみチェックします。（MFC-3420J/3820JN は未対応）



＜シンプルスタイル＞

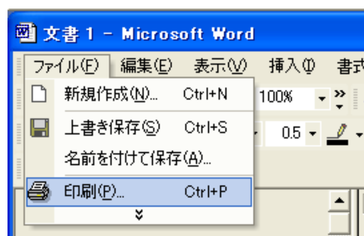


＜ファクススタイル＞

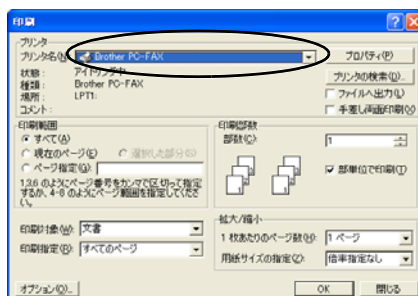
ファクススタイル画面を使用してファクス送信する

1 パソコン上のアプリケーションでファイルを作成します。

2 ［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。



3 プリンタ名の▼から［Brother PC-FAX］を選択して、［OK］をクリックします。



4 以下のいずれかの方法でファクス番号を入力します。

- ダイヤルパッドをクリックして番号を入力する。
- 10 個のワンタッチダイヤルボタンのいずれかをクリックする。
- ［電話帳］ボタンをクリックし、電話帳から送付先を選択する。

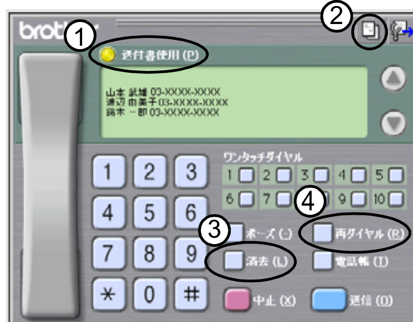


5 ［送信］をクリックします。

ファクス送信が開始されます。



- ファクススタイル画面を使用してファクス送信する場合は、［Brother PC-FAX 設定］ダイアログボックスの［送信］タブで「ファクススタイル」を選択しておく必要があります。
- ファクススタイル画面のボタンについて以下に説明します。



①送付書使用

ファクスに送付書とコメントを付けて送信する場合にクリックします。

②送付書の作成

送付書の内容を入力したり変更する場合にクリックします。

③消去

ファクス番号を間違って入力したときにクリックします。

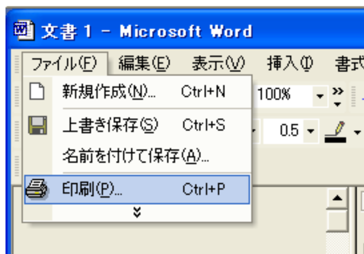
④再ダイヤル

ファクスを再送する場合にクリックします。［再ダイヤル］ボタンを押すたびに最新のものからさかのぼって 5 件表示されます。再送したいファクス番号が表示されたら、［送信］をクリックします。

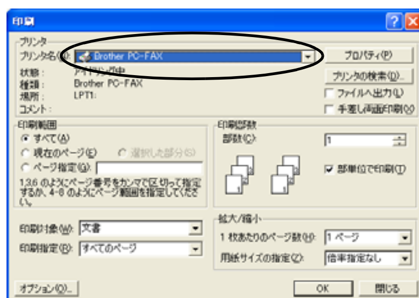
シンプルスタイル画面を使用してファクス送信する

1 パソコン上のアプリケーションでファイルを作成します。

2 ［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。



3 プリンタ名の▼から［Brother PC-FAX］を選択して、［OK］をクリックします。



4 ［送信先］に、相手のファクス番号を入力します。

- 相手のファクス番号は、［送信先］ボタンをクリックして電話帳から選択することもできます。



5 送付書とコメントを付けてファクスを送信する場合は、［送付書使用］の設定を選択します。

6 をクリックします。

ファクス送信が開始されます。

補足

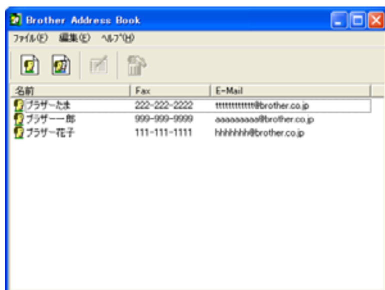
- シンプルスタイル画面を使用してファクス送信する場合は、［Brother PC-FAX 設定］ダイアログボックスの［送信］タブで「シンプルスタイル」を選択しておく必要があります。
- 相手のファクス番号は、［送信先］をクリックして電話帳から選択することもできます。
- ファクス番号を間違って入力したときには、［消去］をクリックします。
- をクリックすると、送付書の内容を入力したり変更することができます。

電話帳にメンバーを登録する

メンバーの登録は、［Brother Address Book］ダイアログボックスで行います。

1 ［スタート］メニューから、［プログラム］-［Brother］－［MFC_DCP MFC-XXXXX］（XXXXX はお使いのモデル名）－［PC-FAX 電話帳］の順に選択します。

右の画面が表示されます。



2  をクリックします。

右の画面が表示されます。

Brother Address Book メンバー設定
名前(N): 敬称(T):
会社名(O):
部署(D): 役職(J):
国/地域(R): 郵便番号(Z):
都道府県(V): 市町村(C)
番地(S):
勤務先電話番号(B): 自宅電話番号(H):
ファクス(F): 携帯電話(P):
E-Mail(E):
MFC E-Mail アドレス(M):
決定 キャンセル

3 メンバーの情報を入力します。

［名前］の入力は必須です。

Brother Address Book メンバー設定
名前(N): ブラザー一郎 敬称(T):
会社名(O):
部署(D): 役職(J):
国/地域(R): 郵便番号(Z):
都道府県(V): 市町村(C)
番地(S):
勤務先電話番号(B): 自宅電話番号(H):
ファクス(F): 999-999-9999 携帯電話(P):
E-Mail(E): aaaaaaaaa@brother.co.jp
MFC E-Mail アドレス(M):
決定 キャンセル

4 ［決定］をクリックして、メンバーの情報を保存します。


補足

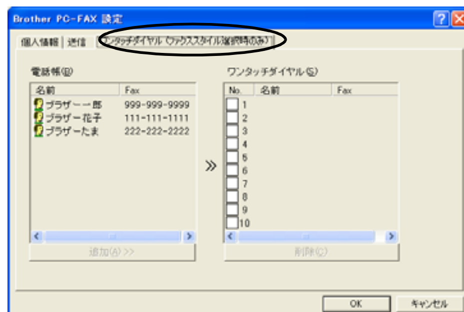
- 登録情報を追加、編集、削除する場合も、［Brother Address Book］ダイアログボックスで行います。
- 電話帳には 3000 件までのデータを登録することが可能です。

ワンタッチダイヤルに相手先を登録する

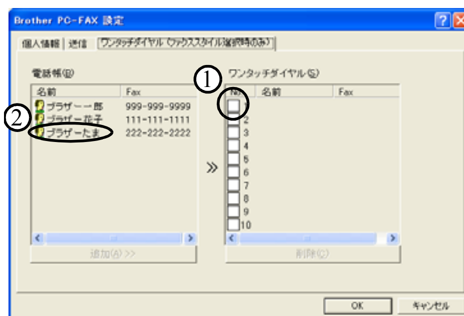
メンバーまたはグループを 10 個のワンタッチダイヤルボタンに登録できます。登録しておくと、ワンタッチダイヤルボタン（1 から 10 のいずれか）を押すだけで、ワンタッチで送信先を指定することができます。

1 ［スタート］メニューから、［プログラム］－［Brother］－［MFC_DCP MFC-XXXXX］(XXXXX はお使いのモデル名) －［PC-FAX 設定］の順に選択します。

2 ［Brother PC-FAX 設定］ダイアログボックスの［ワンタッチダイヤル］タブをクリックします。

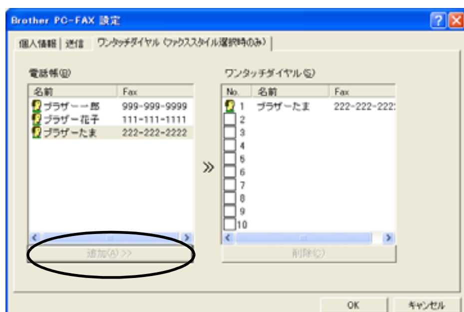


3 ［ワンタッチダイヤル］ボックスの番号をクリックします（①）。続けて、［電話帳］ボックスから、この番号に登録するメンバーまたはグループをクリックします（②）。



4 ［追加 (A)>>］をクリックします。

右の例では、ワンタッチダイヤルの 1 番に「ブラザーたま」を登録しています。



登録した相手先をワンタッチダイヤルから削除する

1. ［ワンタッチダイヤル］ボックスから、削除するメンバーまたはグループをクリックします。

2. ［削除］をクリックします。

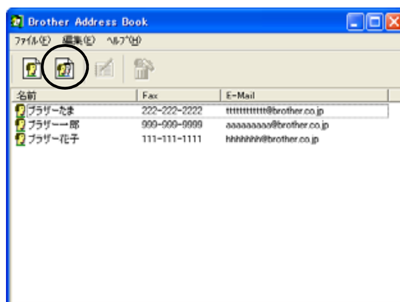


- ワンタッチダイヤルを使用するには、［送信］ダブの［送信操作画面］で「ファクススタイル」を選択する必要があります。

同報送信用のグループを設定する

同一のファクスを複数の相手に繰り返し送信する場合は、複数のメンバーをグループにまとめることができます。

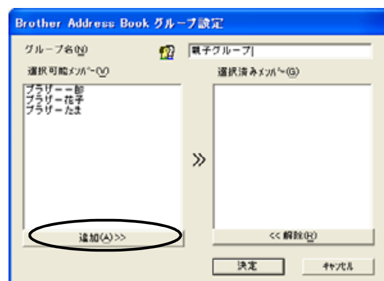
1 ［Brother Address Book］ダイアログボックスで、をクリックします。



2 ［グループ名］にグループ名を入力します。



3 ［選択可能メンバー］ボックスで、グループに追加するメンバーを選択してから、［追加(A)>>］をクリックします。追加したメンバーは、［選択済みメンバー］ボックスに一覧表示されます。



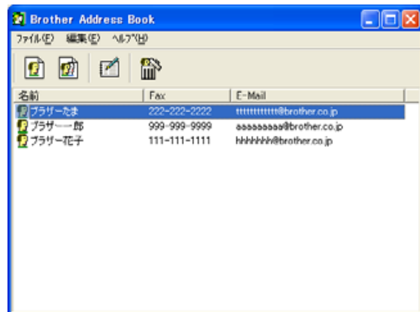
4 メンバーの追加後、［決定］をクリックします。

補足

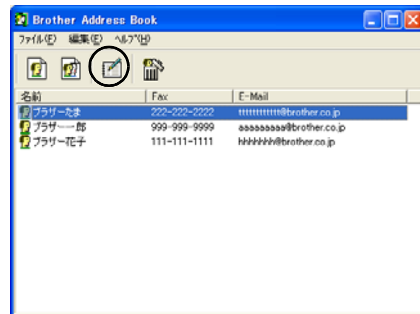

● 同報送信は最大 150ヶ所まで設定できます。

メンバー情報を編集する

1 ［Brother Address Book］ダイアログボックスで、編集するメンバーまたはグループを選択します。



2 をクリックします。



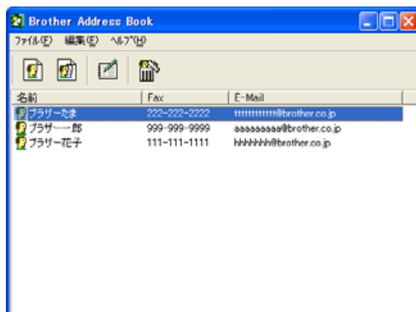
3 メンバーまたはグループ情報を編集します。

Brother Address Book メンバー設定
名前(N): ブラザーたま 敬称(T):
会社名(O): ブラザー
部署(D): ねこ部 役職(J): 部長
国/地域(R): 郵便番号(Z):
都道府県(V): 市町村(C):
番地(S):
勤務先電話番号(B): 自宅電話番号(H):
ファクス(F): 222-222-2222 携帯電話(P):
E-Mail(E): tttttttttt@brother.co.jp
MFC E-Mail ｱﾄﾞﾚｽ(M):
決定 ｷｬﾝｾﾙ

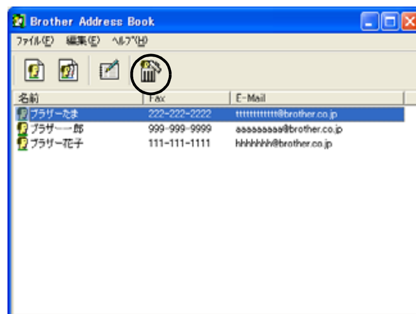
4 ［決定］をクリックして、変更を保存します。

メンバーやグループを削除する

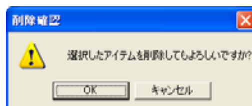
1 ［Brother Address Book］ダイアログボックスで、削除するメンバーまたはグループを選択します。



2  をクリックします。



3 ［削除確認］ダイアログボックスが表示されたら［OK］をクリックします。



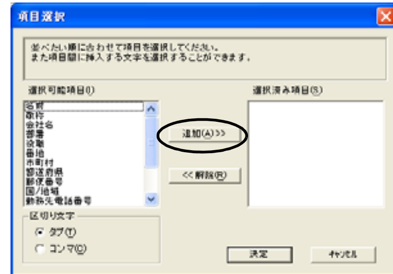
電話帳をエクスポートする

電話帳は、CSV 形式のファイルにエクスポートすることができます。また、選択されたメンバーの Vcard を作成し、送信者のすべての送信電子メールに添付することもできます。

1 ［Brother Address Book］ダイアログボックスで、［ファイル］－［エクスポート］－［Text］の順にクリックします。

［Vcard］を選択した場合は、手順 5 に進みます。

2 エクスポートする項目を選んで、［追加 >>］をクリックします。



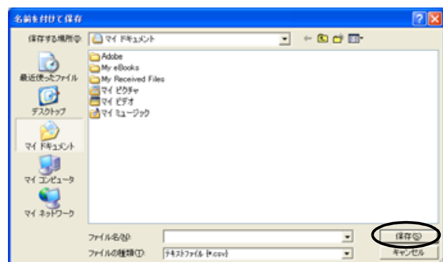
3 ［区切り文字］で［タブ］または［コンマ］を選択します。

この設定により、エクスポート時に各項目の間にタブかコンマが挿入されます。



4 ［決定］をクリックしてデータを保存します。

5 ファイル名を入力してから、［保存］をクリックします。




補足

- 電話帳をエクスポートすることにより、他のアプリケーションのアドレス帳として使用することができます。
- 手順 1 で［Vcard］を選択した場合は手順 5 に進み、［ファイルの種類］は［Vcard（＊ .vcf）］になります。
- エクスポートする項目を選択する場合は、並べたい順番に選択してください。
- Vcard（電子名刺）には、送信者の連絡先情報が格納されています。
- Vcard を作成する場合、メンバーを最初に選択しなければなりません。

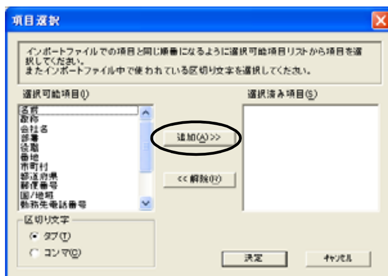
電話帳にインポートする

CSV 形式のファイルまたは vcf 形式のファイル（Vcards：電子名刺）を、電話帳にインポートできます。

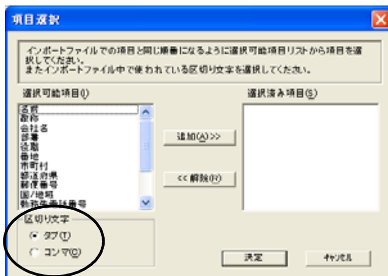
1 電話帳の画面で、［ファイル］-［インポート］-［Text］の順にクリックします。

［Vcard］を選択した場合は、手順 5 に進みます。

2 ［選択可能項目］欄からインポートする項目を選択してから、［追加 >>］をクリックします。



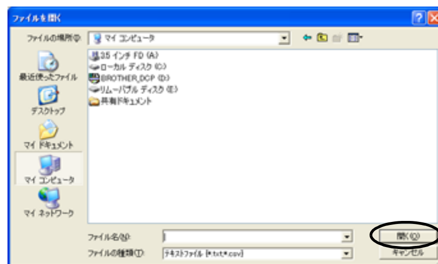
3 インポートするファイル形式により、［区切り文字］で［タブ］または［コンマ］を選択します。



☞次ページへ続く

4 ［決定］をクリックして、データをインポートします。

5 ファイル名を入力して、［開く］をクリックします。

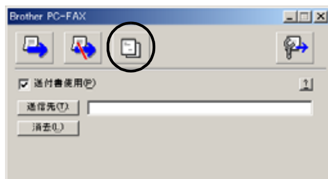




- 手順 1 で［Vcard］を選択した場合は手順 5 に進み、［ファイルの種類］は［Vcard（＊ .vcf）］になります。
- インポートする項目を選択する場合は、元のファイル項目の並び順に合わせて選択してください。

送付書を作成する

ファクスを送信する画面（シンプルスタイルまたはファクススタイル）で［アイコン］をクリックすると、以下の画面が表示されます。



＜シンプルスタイル＞



＜ファクススタイル＞

Brother PC-FAX Cover Page Setup

送付書使用(V)

① 送信先

会社名(O):
部署名(D):
名前(N):

② 送信元

会社名(O): ブラザー
部署名(P): 営業
名前(M): ブラザー太郎
住所1(1):
住所2(S):
TEL(T): 999-999-9999
FAX(X): 888-888-8888
E-Mail(E):

③ コメント　消去(L)

④ フォーム

タイプ1(Y)　タイプ2(2)

挿入BMPファイル(I)　参照(B)...

ファイル名　Cvrpage

位置　左寄せ(F)　中央(R)　右寄せ(H)　壁紙(W)

送付書をページ数に加える(G)

プレビュー(J)...　デフォルト値(U)　決定(K)　キャンセル(A)

☞ 次ページへ続く

①送信先

送信先の情報を入力します。

②送信元

送信元の情報を入力します。

③コメント

送付書に追加するコメントを入力します。

④フォーム

送付書のスタイルを選択します。

挿入 BMP ファイル

会社のロゴなどのビットマップファイルを送付書に挿入する場合にチェックします。

［参照］をクリックして BMP ファイルを選択してから、ビットマップファイルの配置を選択します。

送付書をページ数に加える

チェックボックスをチェックすると、送付書がファクスの送付枚数に含まれます。チェックを外すと、送付書は送付枚数に含まれません。



- 複数の相手先にファクスを送信する場合、受信者情報は送付書に印刷されません。
- 個人情報が設定されていれば、送信元の情報は自動的に引用されます。
- 送付先の名称に敬称は自動的に付加されません。敬称が必要な場合は、送信先の名称を編集して敬称を付けてください。

ファクスを直接パソコンに取り込むための設定：Windows® 98/98SE/Me/2000（MFC-3820JN のみ）

［PC-FAX］受信の起動

1 スタートメニューの、［プログラム］－［Brother］－［MFC_DCP MFC-XXXXX］(XXXXX はお使いのモデル名) －［PC-FAX 受信］の順で選択します。

2 タスクバー上に PC-FAX のアイコン 10:40 が表示されます。



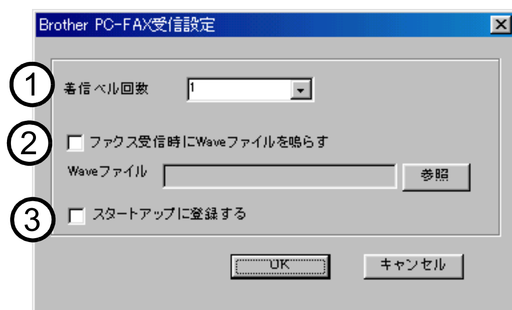
■ ネットワークで受信機能を使用することはできません。

Brother PC-FAX 受信設定

1 タスクバー上の PC-FAX アイコン 10:40 を右クリックし、［受信設定］をクリックしてください。

2 ［Brother PC-FAX 受信設定］ダイアログが表示されます。

● Brother PC-FAX 受信設定 ダイアログ



①着信ベル回数

着信ベル回数を選択します。

②ファクス受信時に **Wave** ファイルを鳴らす

ファクス受信時に Wave ファイルを鳴らす場合はチェックします。

③スタートアップに登録する

チェックすると、パソコンを起動する際に自動的に PC-FAX 受信が起動されます。

新規 PC-FAX 受信メッセージの表示

PC-FAX を受信するごとに、青と赤のアイコン がタスクバー上で点滅します。赤のアイコンは受信後も表示されます。

1. をダブルクリックして Presto!® Page Manager® を起動してください。
2. フォルダ「Faxes」を開きます。
3. 新規のファクスをダブルクリックして開くと、それを見ることができます。



- 受信日時がファイル名として表示されます。

ファクスを直接パソコンに取り込むための設定：Windows® XP（MFC-3820JN のみ）

FAX のセットアップをする

1

● Windows® XP Professional をご使用の方

［スタート］－［プリンタと FAX］を順にクリックします。

● Windows® XP Home Edition をご使用の方

［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタと他のハードウェア］－［プリンタと FAX］の順にクリックします。

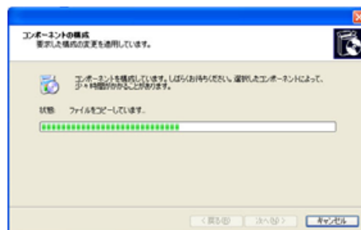
2

「プリンタのタスク」にある「FAX のセットアップ」をクリックします。



3

Windows XP 標準 FAX サービスのインストールが開始されます。



4

プリンタアイコンの横に、「FAX」というアイコンができたことを確認してください。



FAX の設定をする

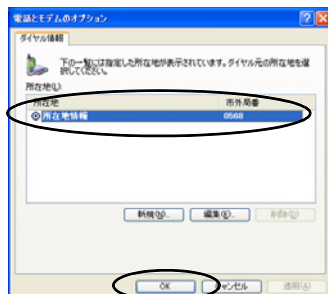
1 ［スタート］ー［すべてのプログラム］ー［アクセサリ］ー［通信］ー［FAX］ー［FAX コンソール］を順にクリックします。

2 情報を入力し、［OK］をクリックします。

- 「外線発信番号」は、市外局番とは違いますのでご注意ください。オフィス等で製品をご利用の方で、外線の番号にかける際、特定の番号が必要な場合のみ入力となります。（例：0 発信）
- 「ダイヤル方法」はよくお確かめになってから選択してください。



3 「所在地情報」が選択された状態であることを確認し、［OK］をクリックします。



4 ［FAX 構成ウィザードの開始］画面が表示されます。［次へ］をクリックします。



5 「送信者情報」を入力し、［次へ］をクリックします。

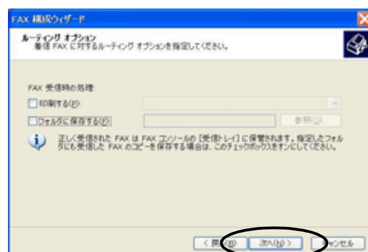
6 FAX デバイス選択の画面が表示されます。「Brother MFC-XXXX」（XXXX は本機のモデル名）を選択し、PC-FAX 受信機能を使用される場合は「受信可能にする」をチェックします。［次へ］をクリックします。

7 TSID（FAX 番号および会社名等）を入力し、［次へ］をクリックします。

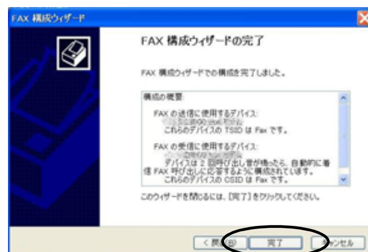
8 CSID（FAX および会社名等）を入力し、［次へ］をクリックします。

☞次ページへ続く

9 FAXのコピーを保存する場合は「フォルダに保存する」をチェックし、［次へ］をクリックします。



10 ［完了］をクリックします。





- PC-FAX受信が設定されていると、リモートセットアップが動作しません。
- 手順6で「受信可能にする」のチェックをはずしてから、リモートセットアップの実行をしてください。

PC-FAX を利用してファクスを送信する

PC-FAX を利用すると、Macintosh® 上のアプリケーションで作成したファイルをファクスとして送信することができます。
あらかじめ、PC-FAX の電話帳に相手先を登録しておくことで、電話帳を呼び出して、ファクスの宛先として設定できます。



補足

- Mac OS® X への対応状況は、弊社ホームページにて最新情報を公開しております。以下のサイトを参照してください。
  http://solutions.brother.co.jp
- PC-FAX は、モノクロのみ対応しています。

MacOS® 8.6 ～ 9.2 環境上のアプリケーションからファクスを送る

1 Macintosh® のアプリケーションでファイルを作成します。

2 ［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。
プリントダイアログが表示されます。



3 ［出力先］から［ファクス］を選択します。



☞次ページへ続く

4 ［送信］をクリックします。

［ファクス送信］ダイアログが表示されます。左のボックスには保存されているファクス番号リスト、右のボックスには送信先のファクス番号がそれぞれ表示されます。



5 ファクス番号入力ボックスにファクス番号を入力します。または、ファクス番号リストボックスから名前またはファクス番号を選択して［>>］をクリックします。

ファクスの受信者ボックスに宛先が表示されます。



6 ［送信］をクリックします。

ファクス送信が開始されます。



- 手順 5 で、［Shift］キーと［Ctrl］キーを使用すると、複数の宛先を一度に指定できます。また、手順 5 の画面で、［新規作成］をクリックすると、新しい宛先を電話帳に追加することができます。電話帳への登録についてはP. 111 を参照してください。
  また、［グループ］をクリックすると新しいグループを登録できます。グループの登録についてはP. 112 を参照してください。
- 原稿の特定のページのみを選択して送信する場合には、［O K］をクリックして［プリント］ダイアログに戻ります。

電話帳に宛先を新規登録する

1 ［ファクス］ダイアログの［アドレス帳］をクリックします。

［アドレス帳］ダイアログボックスが表示されます。

2 ［新規作成］をクリックします。

右のダイアログボックスが表示されます。

3 名前とファクス番号を入力します。

- メモ欄には１５文字以内のコメントを入力できます。

4 ［OK］をクリックして、［電話帳］ダイアログボックスに戻ります。

補足



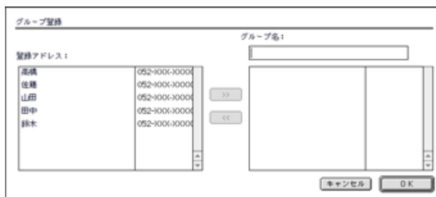
- ファクスの宛先を指定している途中でも新しい宛先やグループを登録できます。
- 電話帳には 3000 件までのデータを登録することが可能です。

新規グループを登録する

1 ［新規グループ］をクリックします。

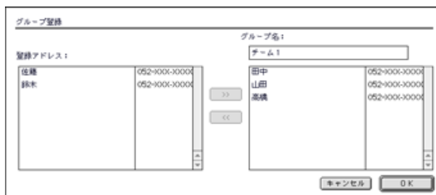
［グループ登録］ダイアログボックスが表示されます。

2 グループ名欄にグループ名を入力します。



3 ファクス番号リストで目的の名前を指定し［>>］をクリックします。

指定した名前はグループ名欄の下に表示されます。



4 ［OK］をクリックします。

［アドレス帳］ダイアログボックスが表示されます。



5 ［OK］をクリックします。

［ファクス］ダイアログボックスが再び表示されます。



6 ファクスを送信する準備ができたら［送信］をクリックします。


補足

● ファクスの送信手順についてはP. 109を参照してください。

MacOS® X 10.1/10.2.1 以降の環境上のアプリケーションからファクスを送る

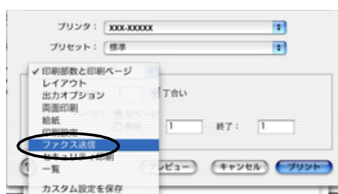
1 Macintosh® のアプリケーションでファイルを作成します。

2 ［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

プリントダイアログが表示されます。



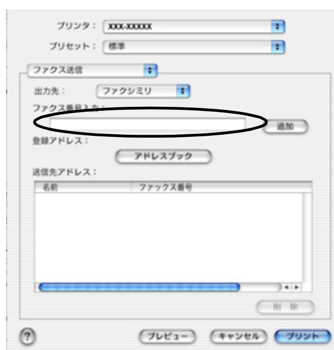
3 プルダウンメニューから［ファクス送信］を選択します。



4 ［出力先］プルダウンメニューから［ファクシミリ］を選択します。



5 ファクス番号入力ボックスにファクス番号を入力します。



6 ［プリント］をクリックします。

ファクス送信が開始されます。

MacOS® X アドレスブックアプリケーションの利用

アドレスブックから Vcard をドラッグすることで送信先を設定することができます。

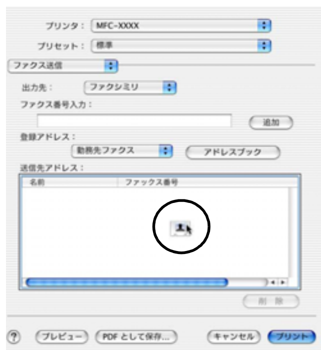
1 [アドレスブック] をクリックします。

アドレスブックが起動します。

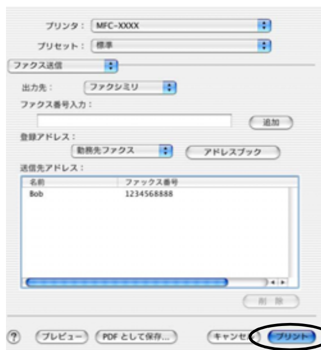


2 [アドレスブックから Vcard を [送信先アドレス] までドラッグします。

[送信先アドレス] に番号が表示されます。



3 ファクス送信先の設定が完了したら、[プリント] をクリックします。





■ Vcard は自宅ファクス番号または勤務先ファクス番号が登録されたものを使用してください。

■ 登録アドレスプルダウンリストから自宅ファクスまたは勤務先ファクスを選択することで Vcard 内のどのカテゴリのファクス番号を使うかが決定されます。Vcard 内に登録されているファクス番号がひとつのみの場合、選択されたカテゴリ（自宅または勤務先）に関係なく、そのファクス番号が送信先として設定されます。

5章

メモリーカードをパソコンで使う（MFC-3820JN のみ）

メモリーカードをパソコンで使う：Windows®



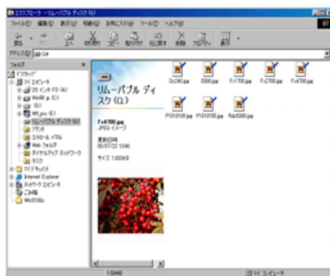
■ パソコンの起動時、および再起動時は、メモリーカードを本機から抜いてください。

本機に挿入したメモリーカードにパソコンからアクセスでき、ファイルの読み込みや書き込みができます。

1 メモリーカード（スマートメディア、コンパクトフラッシュ、メモリースティック、SD メモリーカード）を本機のカードスロットに挿入します。

2 Windows® エクスプローラで「リムーバブルディスク」ドライブをクリックします。

メモリーカードに保存されているファイルやフォルダが画面に表示されます。



3 ファイルを表示したり、別のドライブに保存できます。

メモリーカードをネットワーク経由で使う（ネットワークメモリーカードアクセス）

本機に挿入したメモリーカードにネットワークからアクセスでき、ファイルの読み込みができます。書込みはできません。

1 メモリーカード（スマートメディア、コンパクトフラッシュ、メモリースティック、SD メモリーカード）を本機のカードスロットに挿入します。

事前にメモリーカードを挿入していた場合や、2 枚以上のメモリーカードを同時に挿入した場合は、最初に挿入したメモリーカードのみ認識します。間違ったメモリーカードを認識してしまった場合は、一度すべてのメモリーカードを取り出し、次にアクセスしたいメモリーカードを本機のスロットに挿入してください。

2 「ネットワークメモリーカードアクセス」アイコンをダブルクリックします。

ネットワークメモリーカードアクセス画面に、メモリーカードの内容がリスト表示されます。



3 ファイルを表示したり別のドライブに保存できます。

ファイルを別のドライブに保存するには、画像を右クリックして表示されるメニューから「名前を付けて画像を保存」を選択します。

補足


- メモリーカードをリムーバブルディスクとして使うには、USB ケーブルをパソコンに接続する必要があります。
- 対応 OS は、Windows® 98/98SE/Me/2000/XP です。
- Windows® 2000 でメモリーカードをリムーバブルディスクとして使うには、Windows® 2000 のアップデートをインストールする必要があります。インストール方法については、「かんたん設置ガイド」を参照してください。
- ２つ以上のカードを同時に挿入しても、最初に挿入したカードしか読み込みません。ほかのカードにアクセスするには、カードをすべて抜いてからアクセスしたいカードのみを挿入します。
- Windows® XP では、メモリーカードにボリュームラベル名をつけると、リムーバブルディスクはボリュームラベル名で表示されます。
- デジカメプリントの操作中または印刷中には、パソコンからメモリーカードにアクセスできません。
- ネットワーク経由で別のパソコンからメモリーカードにアクセスしているときは、リムーバブルディスクにアクセスできません。
- 本機がフォトメディアキャプチャにより印刷している間、ネットワークメモリーカードアクセスは本機にアクセスできないため使用できません。
- マジックゲート ™ 対応のメモリースティックの場合、カードに保存されている音楽データを読み込むことはできません。

メモリーカードの取り出しかた

メモリーカードを取り出すときは、メモリーカードが損傷しないように、次のことを実行してください。

1	「マイコンピュータ」ウィンドウで「リムーバブルディスク」アイコンを右クリックして、表示されたメニューから「取り出し」を選択する。
2	本機の デジカメプリント が点滅していないことを確認して、メモリーカードを取り出す。



■ 本機がメモリーカード（スマートメディア、コンパクトフラッシュ、メモリースティック、SD メモリーカード）を読み込んでいるとき（ デジカメプリント 点滅中）は、電源プラグや USB ケーブルを抜いたり、カードを取り出したりしないでください。データが読めなくなったり、カードが損傷を受けることがあります。

■ 誤って デジカメプリント が点滅中にメモリーカードを取り出した場合は、パソコンをすぐに再起動した後、メモリーカードを挿入してください。パソコンを再起動しているときに他のメモリーカードを挿入すると、データが破壊されることがあります。

■ メモリーカードが挿入されていない状態でパソコンを起動してください。メモリーカードが挿入されたままパソコンを起動すると、データが破壊されることがあります。

メモリーカードをパソコンで使う：Macintosh®



■ パソコンの起動時、および再起動時は、メモリーカードを本機から抜いてください。

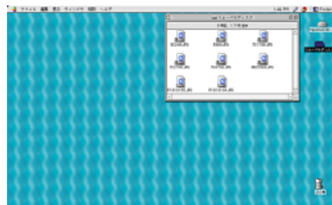
本機に挿入したメモリーカードにパソコンからアクセスでき、ファイルの読み込みや書き込みができます。

1 メモリーカード（スマートメディア、コンパクトフラッシュ、メモリースティック、SD メモリーカード）を本機のカードスロットに挿入します。

「リムーバブルディスク」アイコンがデスクトップに表示されます。

2 「リムーバブルディスク」アイコンをダブルクリックします。

メモリーカードに保存されているファイルやフォルダが画面に表示されます。



3 ファイルを表示したり、別のドライブに保存できます。

4 メモリーカードを取り出すときは、メモリーカードに保存されているアプリケーションをすべて終了してから、「リムーバブルディスク」アイコンを「ゴミ箱」にドラッグします。

メモリーカードをネットワーク経由で使う（ネットワークメモリーカードアクセス）

Internet Explorer などの ftp プロトコルに対応した Web ブラウザを利用してアクセスでき、ファイルの読み込みができます。書き込みはできません。

1 メモリーカード（スマートメディア、コンパクトフラッシュ、メモリースティック、SD メモリーカード）を本機のカードスロットに挿入します。

2 Internet Explorer などの Web ブラウザを起動します。

3 Web ブラウザのアドレス欄に本機の IP アドレスを入力します。

例：192.168.0.10 の場合
ftp://192.168.0.10

4 ファイルを表示したり、別のドライブに保存できます。

ファイルを別のドライブに保存するには、[Ctrl] キーを押しながら画像をクリックし、表示されるメニューから「画像をディスクにダウンロード」を選択します。

補足


- Mac OS® 8.6 のみ、「USB Mass storage Support」をアップル社のウェブサイトからダウンロードしてください。
- ２つ以上のカードを同時に挿入しても、最初に挿入したカードしか読み込みません。ほかのカードにアクセスするには、カードをすべて抜いてからアクセスしたいカードのみを挿入します。
- デジカメプリントの操作中または印刷中には、パソコンはメモリーカードにアクセスできません。
- ネットワーク経由で別のパソコンからメモリーカードにアクセスしているときは、リムーバブルディスクにアクセスできません。



■ 本機がメモリーカード（スマートメディア、コンパクトフラッシュ、メモリースティック、SD メモリーカード）を読み込んでいるとき（デジカメプリント 点滅中）は、電源プラグや USB ケーブルを抜いたり、カードを取り出したりしないでください。データが読めなくなったり、カードが損傷を受けることがあります。

■ 誤って デジカメプリント が点滅中にメモリーカードを取り出した場合は、パソコンをすぐに再起動した後、メモリーカードを挿入してください。パソコンを再起動しているときに他のメモリーカードを挿入すると、データが破壊されることがあります。



● 本機がフォトメディアキャプチャにより印刷している間、ネットワークメモリーカードアクセスは本機にアクセスできないため使用できません。

● マジックゲート ™ 対応のメモリースティックの場合、カードに保存されている音楽データを読み込むことはできません。

6章

付録

エラーメッセージが表示されたときは

本機の液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されたときは、下記をご確認ください。

- MFC-3820JN：取扱説明書「11 章　困ったときには」の「エラーメッセージ」
- MFC-3420J　：取扱説明書「10 章　困ったときには」の「エラーメッセージ」

取扱説明書に記載の処置を行ってもエラーが解決しないときは、お客様相談窓口（コールセンター）☎0120-143410 へ連絡してください。

故障かな？と思ったときは

故障かな？と思ったときは、下記をご確認ください。

- MFC-3820JN：取扱説明書「11 章　困ったときには」の「故障かな？と思ったら」
- MFC-3420J　：取扱説明書「10 章　困ったときには」の「故障かな？と思ったら」

取扱説明書に記載の処置を行ってもエラーが解決しないときは、お客様相談窓口☎0120-143410 へ連絡してください。

索　引

へ

ほ

め

ゆ

よ

り

れ

わ



本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。
現地での各国の通信規格に反する場合や、現地で使用されている電源が
本製品に適切でないおそれがあります。
海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。
また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only.
We can not recommend using them overseas
because it may violate the Telecommunications Regulations of
that country and the power requirements of your fax machine
may not be compatible with the power available in foreign countries.
Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保存してください。